

令和5年度 千葉県公立高等学校入学者選抜に関する協議会 (第1回) 配付資料

	ページ
開催要項-----	1
設置要綱-----	2
委員名簿-----	3
令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜の改善策について-----	4
資料1：令和5年度公立高等学校入学者選抜の結果について-----	9
資料2：令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜における調査書の評定に係る調査結果の概要-----	10
資料3：令和5年度～3年度千葉県公立高等学校入学者選抜に関する主な意見等について-----	13
資料4：「千葉県公立高等学校入学者選抜の受検に係る調査」の結果について-----	16
資料5：令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜の日程-----	38
資料6：令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜の選抜方法について-----	40
資料7：令和7年度千葉県公立高等学校入学者選抜日程（案）-----	43

※別配付資料

- 1 令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜学力検査結果の概要
- 2 令和6年度千葉県公立高等学校第1学年入学者選抜要項

令和5年7月25日（火）
ホテルプラザ菜の花 5階「あやめ」

令和5年度 千葉県公立高等学校入学者選抜に関する協議会（第1回） 開催要項

- 1 日時 令和5年7月25日（火） 午前10時から正午まで
- 2 会場 ホテルプラザ菜の花 5階「あやめ」
千葉県中央区長洲1丁目8-1
043-222-8271
- 3 次第
 - (1) 開会のことば
 - (2) 県教育委員会あいさつ
 - (3) 委員紹介
 - (4) 会長、副会長選出
 - (5) 報告
 - ①令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜における採点誤りについて
 - ②令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜について
 - ア 結果について
 - イ 調査書の評定について
 - ウ 中学校及び高等学校からの意見について
 - ③令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜について
 - ア 入試日程について
 - イ 令和6年度千葉県公立高等学校第1学年入学者選抜要項について
 - ウ 選抜方法について
 - ④ その他
 - (6) 協議
 - ① 現行の千葉県公立高等学校入学者選抜の課題について
 - ② 令和7年度千葉県公立高等学校入学者選抜日程案について
 - ③ 入試改善を受けて実施される令和6年度選抜について
 - ④ その他
 - (7) 閉会のことば

千葉県公立高等学校入学者選抜に関する協議会設置要綱

(設置)

- 第1 本県の公立高等学校入学者選抜に関し、幅広く関係者の意見を聴取するため、「千葉県公立高等学校入学者選抜に関する協議会」(以下「協議会」という。)を設置する。

(組織)

- 第2 協議会は、14名の委員をもって構成する。
- 2 委員の構成は次のとおりとする。
- | | | | |
|---------|----|----------|----|
| 大学関係者 | 2名 | 公立高等学校代表 | 2名 |
| 公立中学校代表 | 2名 | 公立小学校代表 | 1名 |
| 私立学校代表 | 1名 | 市町村教育長 | 2名 |
| P T A代表 | 2名 | 政令市教育長 | 1名 |
| 企業関係者等 | 1名 | | |
- 3 協議会には会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

(委員の任期)

- 第3 委員の任期は1年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(専門委員会)

- 第4 協議会は、より具体的な意見を集める等の必要があるときは、専門委員会を置くことができる。
- 2 専門委員会の構成及び人数は協議会で決定する。

(庶務)

- 第5 協議会及び専門委員会に関する庶務は、千葉県教育庁教育振興部学習指導課において処理する。

(補足)

- 第6 この要綱に定めるもののほか、本協議会の運営に関し必要な事項は会長が定める。
- 2 協議会は、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づいた法律又は条例により設置された附属機関ではない。

附則

(施行期日)

- 1 この要綱は令和4年6月1日から施行する。
- 2 令和5年度の委員の任期は令和6年3月31日までとする。

令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜に関する協議会 委員名簿

No.	氏名	職名	備考
1	佐藤 智司	千葉大学 副学長	大学関係者
2	谷口 和巳	淑徳大学 千葉キャンパス アドミッションセンター 千葉オフィス課長	大学関係者
3	吉野 毅	千葉県商工会議所連合会 専務理事	企業関係者
4	横瀬 正史	千葉県立幕張総合高等学校長 (千葉県高等学校校長会 会長)	高等学校校長会 会長
5	武富 恒徳	千葉県立市原八幡高等学校長 (千葉県高等学校校長会 高校入試対策委員長)	高校入試対策委員長
6	日根野 達也	船橋市立宮本中学校長 (千葉県中学校校長会 会長)	中学校校長会 会長
7	三浦 明久	印西市立木刈中学校長 (千葉県中学校校長会 進路指導部長)	進路指導部長
8	酒井 昌史	茂原市立萩原小学校長 (千葉県小学校校長会 会長)	小学校校長会 会長
9	佐久間 勝彦	千葉経済大学附属高等学校長	私立学校代表
10	粕谷 哲也	君津市教育委員会教育長	市教育長
11	石川 和之	長柄町教育委員会教育長	町村教育長
12	鶴岡 克彦	千葉市教育委員会教育長	政令市教育長
13	菊池 清美	千葉県高等学校PTA連合会 会長	PTA代表
14	木村 得道	千葉県PTA連絡協議会 会長	PTA代表

令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜の改善策について

令和5年7月19日
千葉県教育委員会

- 【改善策1】学力検査問題の解答方法は、短答を含む記述式（以下、記述式という。）とマークシート式の併用型とする。
- 【改善策2】記述式部分の採点は、デジタル採点システムにより、別の採点者がそれぞれ採点を行った後、結果を突き合せて確認を行う。
- 【改善策3】合否のボーダーライン付近の答案点検を実施する。
- 【改善策4】採点・点検を行うための臨時休業日を追加で設定できるようにする。
- 【改善策5】採点・点検は、原則として全ての学校において同一の方法で行う。

1 出題について

- (1) 従来どおり、記述式及び選択式が混在した問題とし、出題方針^{※1}について、昨年度からの変更はない。
- (2) 選択問題は、マークシート式による解答とする。

2 採点・点検について

- (1) 答案は、専用機で読み取り、選択問題（マーク部分）については自動採点となる。記述問題については、デジタル採点システム^{※2}により採点を行う。
- (2) 記述問題については、1人の受検者に対し、2系統で採点（1つの問題を異なる採点者がそれぞれ採点）を行ったのち、2つの採点結果を突き合わせて、採点誤りがないか確認を行う。この突き合わせは、デジタル採点システムにおいて、自動で行うことができる。2つの採点が不一致の場合は、採点者で協議し、再度採点を行う。
- (3) 合否のボーダーライン付近の受検者については、採点誤りがないか、全ての答案について改めて点検を行う。

3 日程について

採点に集中できる環境を整える方策の1つとして、各高等学校からの希望に応じて、採点・点検を行うための臨時休業日の追加の届け出を認める。

4 今後の県教育委員会の対応

- (1) 受検予定者に対し、解答用紙のサンプルを早い時期に公表する。
- (2) 県教育委員会がマニュアルを作成し、全ての公立高等学校に向け採点方法及び点検方法等を具体的に示す。
- (3) 合否のボーダーライン付近の点検の対象人数や得点幅等については、県教育委員会で今後検討し、定める。

別紙資料

- ※1 出題方針
- ※2 デジタル採点システムのイメージ（2系統の採点、点検を含む。）

令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜における
学力検査の実施教科及び出題方針について

1 実施教科

一般入学者選抜等の「本検査」及び「追検査」

国語、数学、理科、社会は、各教科50分、英語は60分（配点は各100点満点）

※国語の問題は、放送による聞き取り検査を含む。

英語の問題は、放送によるリスニングテストを含む。

2 出題方針

(1) 国語

ア 学習指導要領に基づき、国語の基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けているかをみることができるようにする。

イ 様々な文章について、内容を的確に理解し、書き手の伝えたいことなどを考察する力をみることができるようにする。

ウ 自分の立場や考えとその根拠が明確になるように、複数の情報を整理し判断する力をみることができるようにする。

エ 言葉による見方・考え方を働かせ、自分の言葉で考えを適切にまとめたり、相手に的確に伝えたりする力をみることができるようにする。

(2) 数学

ア 学習指導要領に基づき、数学的な見方・考え方を働かせながら行う数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を身に付けているかをみることができるようにする。

イ 数学の基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けているかをみることができるようにする。

ウ 数学を活用して事象を論理的に考察する力、統合的・発展的に考察する力及び表現する力をみることができるようにする。

エ 問題解決のために、数学を活用して粘り強く考える力をみることができるようにする。

(3) 英語

- ア 学習指導要領に基づき、英語の基礎的・基本的な知識及び技能と、英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、理解したり表現したりする力を全領域にわたり身に付けているかをみることができるようになる。
- イ 「聞くこと」の領域では、音声を通して、対話文やまとまりのある文章から話し手の意向や大切な事柄を聞き取り、適切に判断して答える力をみることができるようになる。
- ウ 「読むこと」の領域では、日常的、社会的な話題に関する文章や図表、イラスト等から、必要な情報、概要や要点を読み取り、適切に答える力や、読み取った情報を基に思考し、判断する力をみることができるようになる。
- エ 「話すこと [やり取り]」及び「話すこと [発表]」と「書くこと」の領域では、日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて話したり伝え合ったりする力及び自分の考えなどを英語でまとめ、適切に書く力をみることができるようになる。

(4) 理科

- ア 学習指導要領に基づき、第1分野、第2分野からバランスよく出題し、学習の成果を総合的にみることができるようになる。
- イ 自然の事物・現象についての基礎的・基本的な事項の知識や、観察、実験の技能を身に付けているかをみることができるようになる。
- ウ 観察、実験のデータ及び図や表などを活用し、理科の見方・考え方を働かせ、結果を分析して解釈する力、そしてそれを表現する力をみることができるようになる。
- エ 日常生活の中で起こる現象や身近な事物について進んで関わり、科学的に探究しようとしているかをみることができるようになる。

(5) 社会

- ア 学習指導要領に基づき、地理的分野、歴史的分野及び公民的分野からバランスよく出題し、学習の成果を総合的にみることができるようになる。
- イ 基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けているかをみることができるようになるとともに、現代社会の諸課題に対する理解の程度をみることができるようになる。
- ウ 統計や地形図、写真などの諸資料を活用し、社会的な見方・考え方を働かせ、社会的な事象を判断・分析する力、そしてそれを表現する力をみることができるようになる。
- エ 現代社会の諸課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察する力や筋道を立てて思考する力をみることができるようになる。

令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜における思考力を問う問題の構成・検査時間・配点及び出題方針について

1 思考力を問う問題の構成・検査時間・配点

一般入学者選抜の「本検査」及び「追検査」における学校設定検査のうち、その他の検査として実施する。

国語・数学・英語の3教科で構成され、60分、配点は100点満点とする。

2 出題方針

基礎的・基本的な知識及び技能を十分に活用して、様々な事柄を関連付けて、より正確に理解する力と、より深く思考する力を重視する。

(1) 国語

文章を筋道立てて細部まで読み取る力と、そのことについて他者に正しく明確な表現で伝える力をみることができるようになる。

(2) 数学

数学的に問題をとらえ、論理的に考察する力、統合的・発展的に考察する力及び表現する力をみることができるようになる。

(3) 英語

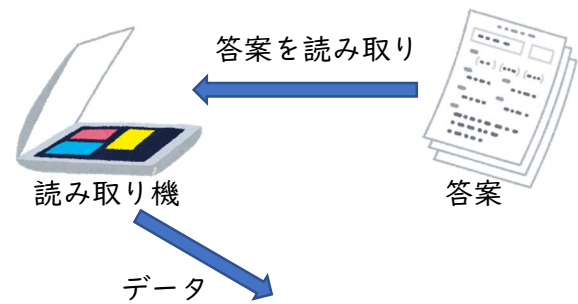
英語のコミュニケーションについて、発信されている内容を正しく理解し、論理的、批判的に思考し、判断する力、表現する力をみることができるようになる。

デジタル採点システムのイメージについて

1 読み取り

専用機で答案を読み取る。(記述とマークを同時に読み取り可能)

短答を含む記述式部分は、画像としてホストPCに保存する。選択問題部分は、マークシートのため、読み取ったデータをホストPCに保存すると同時に自動採点され、得点も集計される。



2 採点 (記述式部分)

各教科で担当する問題を決め、担当者がそれぞれPCの画面上で採点を行う。

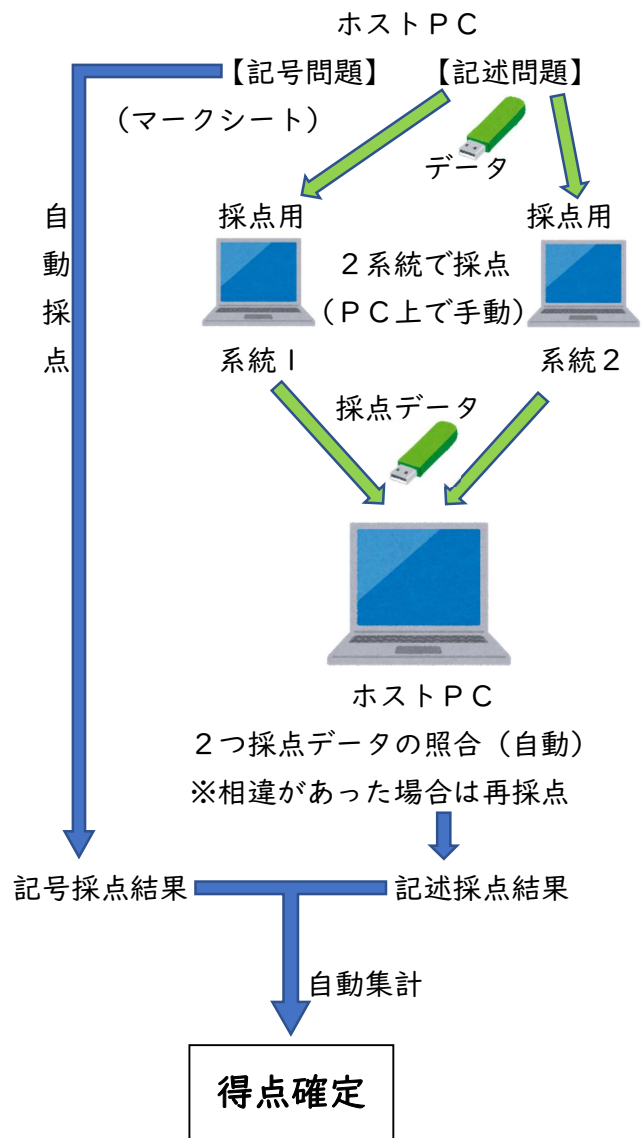
基本的に○か×を付けていく。部分点のある問題の対応も可能で、採点と同時に得点が自動集計される。配点は事前に県教委で入力しておくことができる。

この採点を完全に分離した2システムで行う。同一の担当者が、システム1とシステム2の同一問題を担当することはないようにする。

3 点検

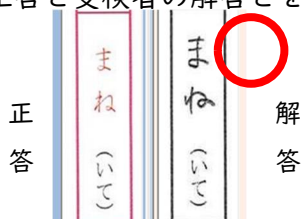
2システムで行った採点データをホストPCに取り込み、2つの採点データを自動で突き合わせる(照合させる)。相違があった場合、採点者2名による再採点を行う。マークシートの塗りつぶしミス等の確認を行う。

4 記号問題と記述式問題の採点結果を集計し、得点を確定させる。

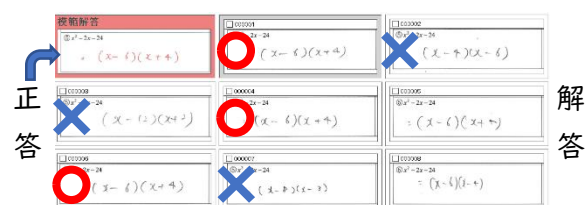


【採点画面例】

① 正答と受検者の解答とを並べて採点



② 複数の解答を同一画面上に並べて採点



令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜の結果について

令和5年7月25日
教育振興部学習指導課

1 全日制の課程及び定時制の課程の募集定員、入学許可候補者数等

			令和5年度	令和4年度	令和3年度
募集定員	全日制		31,120	31,480	31,080
	定時制		1,440	1,440	1,260
	計		32,560	32,920	32,340
本検査及び追検査	募集人員	全日制	30,960	31,320	30,920
		定時制	1,317	1,317	1,232
		計	32,277	32,637	32,152
	志願者数	全日制	34,793	34,637	33,517
		定時制	838	801	706
		計	35,631	35,438	34,223
	志願確定倍率	全日制	1.12倍	1.11倍	1.08倍
		定時制	0.64倍	0.61倍	0.57倍
		計	1.10倍	1.09倍	1.06倍
	受検者数 (追検査受検者数)	全日制	34,568 (43)	34,438 (177)	33,328 (8)
		定時制	828 (2)	788 (3)	692 (0)
		計	35,396 (45)	35,226 (180)	34,020 (8)
本検査 (2/21・22) 追検査 (3/1)	入学許可候補者数	全日制	28,723	29,010	28,988
		定時制	764	753	659
		計	29,487	29,763	29,647
第2次募集 (3/13)	募集人員	全日制	2,244	2,312	1,937
		定時制	553	564	573
		計	2,797	2,876	2,510
	志願者数	全日制	344	225	194
		定時制	46	45	34
		計	390	270	228
	受検者数	全日制	339	222	192
		定時制	45	43	33
		計	384	265	225
	入学許可候補者数	全日制	320	215	179
		定時制	44	43	26
		計	364	258	205
追加募集	募集人員		509	521	547
	志願者数		15	7	8
	受検者数	定時制	14	6	8
	入学許可候補者数		10	6	4
入学許可候補者数合計	全日制		29,043	29,237	29,168
	定時制		818	802	689
	計		29,861	30,039	29,857

- *1 全日制の「募集人員」は募集定員から県立千葉中学校及び県立東葛飾中学校からの進学者を減じた人数である。
- *2 定時制の「募集人員」は募集定員から三部制の定時制の転入学等の予定人員及び秋季入学者選抜の募集人員を減じた人数である。
- *3 追検査受検者数は受検者数の内数である。
- *4 新型コロナウイルス感染症に係る特例検査では、令和3年度選抜において全日制で1名、令和4年度選抜において全日制で12名受検し、全員が入学許可候補者となった。令和5年度選抜において申請者がなかったため実施せず。

2 通信制の課程(千葉大宮高等学校)の募集定員、入学許可候補者数等

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
募集定員(収容できる最大数)	500	500	500
入学許可候補者数	203(1~3期)	158(1~3期)	133(1~3期)
	未(1~4期)	167(1~4期)	144(1~4期)

- *5 令和5年度の四期入学者選抜は、令和5年9月6日に実施する。

令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜における 調査書の第3学年の評定に係る調査結果の概要

- 1 調査対象 県内公立中学校及び義務教育学校（365校）から県教育委員会に提出された学習成績分布表
- 2 調査内容 令和5年3月卒業見込み者の第3学年12月末日における調査書の評定の分布
- 3 調査教科 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語の9教科
- 4 調査結果 段階別の割合（%）

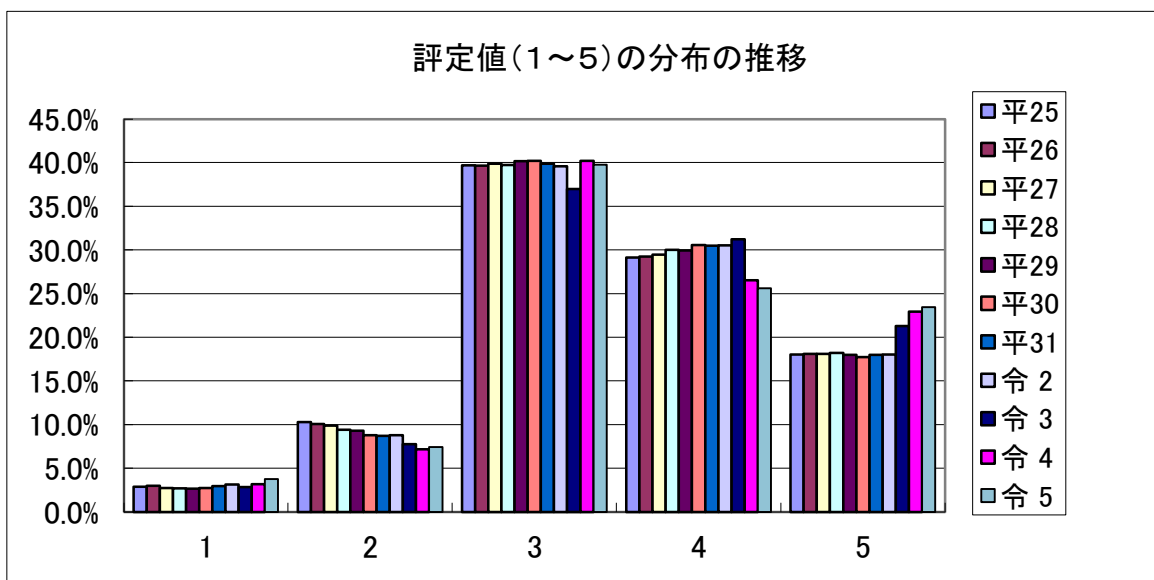
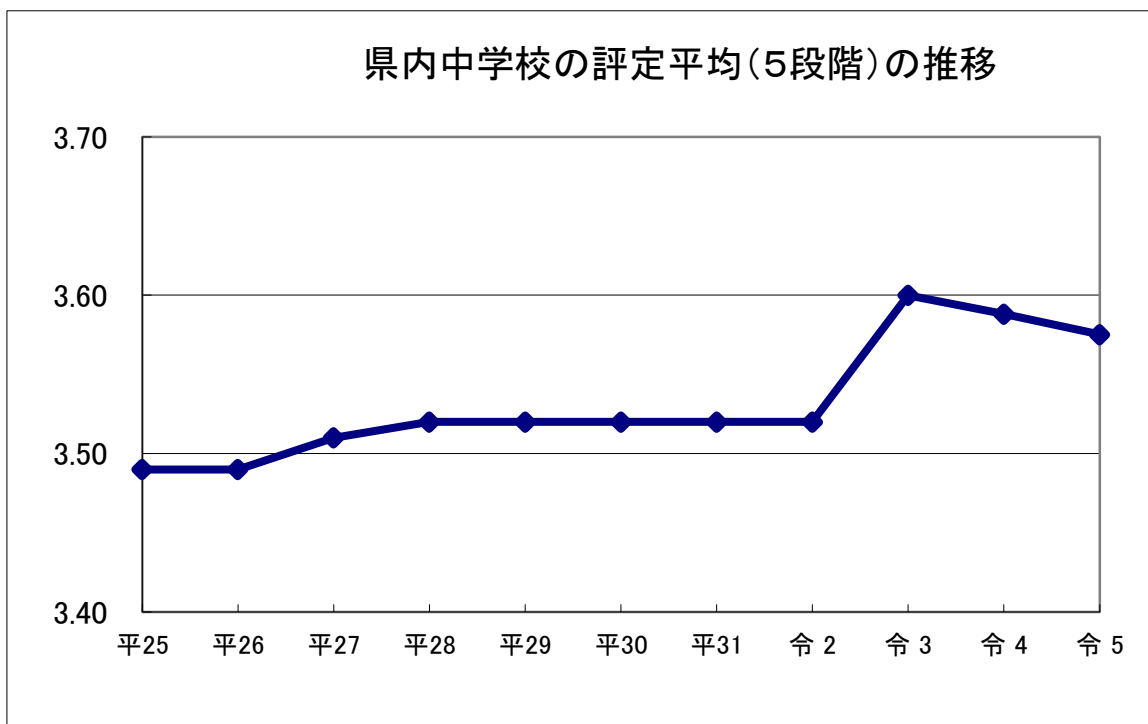
評 定 教 科	5	4	3	2	1
国 語	21.8	23.0	43.5	8.2	3.4
社 会	27.1	21.8	37.6	9.8	3.7
数 学	24.4	23.5	35.1	13.0	4.0
理 科	24.7	22.9	38.9	9.7	3.8
音 楽	23.7	30.1	39.0	3.4	3.8
美 術	21.6	31.1	40.5	3.1	3.8
保 健 体 育	22.2	29.2	41.5	3.2	4.0
技 術 ・ 家 庭	20.4	29.8	42.2	4.1	3.5
外 国 語	25.2	18.8	39.7	12.5	3.9

※上記の数値は小数第一位で示すデータ処理の都合上、合計が100（%）にならない教科があります。

入学者選抜における調査書の評定(過去11年間の推移)

	1	2	3	4	5	平均
平25	2.9%	10.3%	39.7%	29.1%	18.0%	3.49
平26	3.0%	10.1%	39.7%	29.2%	18.1%	3.49
平27	2.7%	9.9%	39.9%	29.4%	18.1%	3.51
平28	2.7%	9.4%	39.7%	30.0%	18.2%	3.52
平29	2.6%	9.3%	40.2%	29.9%	18.0%	3.52
平30	2.7%	8.8%	40.2%	30.6%	17.7%	3.52
平31	3.0%	8.7%	39.9%	30.5%	18.0%	3.52
令 2	3.1%	8.8%	39.6%	30.5%	18.0%	3.52
令 3	2.8%	7.8%	37.0%	31.2%	21.3%	3.60
令 4	3.2%	7.2%	40.2%	26.5%	22.9%	3.59
令 5	3.8%	7.4%	39.8%	25.6%	23.4%	3.58

★ 令和3年度から算式廃止



選抜における教育事務所ごとの中学校評定合計平均値

(平成30年度選抜～令和5年度選抜)

		千葉市	葛南	東葛飾	北総	東上総	南房総	県全体
令和5年度	校数	54	70	74	72	33	62	365
	平均	94.7	94.4	93.9	95.3	94.9	94.8	94.6
令和4年度	校数	54	70	73	72	34	62	365
	平均	94.7	94.1	94.0	95.3	95.9	94.6	94.7
令和3年度	校数	55	70	72	74	34	63	368
	平均	93.8	93.7	93.6	95.0	95.5	94.2	94.2
令和2年度	校数	55	70	72	74	35	68	374
	平均	93.6	92.6	92.3	94.3	94.1	93.7	93.4
平成31年度	校数	55	70	72	74	36	70	377
	平均	94.1	92.9	91.7	95.0	94.5	94.2	93.7
平成30年度	校数	55	70	71	74	37	70	377
	平均	94.2	92.9	91.9	94.6	94.9	93.9	93.6

平均: 学校評定平均値の平均

令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜に関する主な意見等について

(中)：中学校の意見 (高)：高等学校の意見

	意見等	対応
令和6年度 の入学者選抜 で改善するもの	(中) (高) インターネット出願（県収入証紙を使用しない出願）にしてほしい。	令和5年度入学者選抜では県立高校2校（全日制の課程）でインターネット出願が実施されました。なお、令和6年度入学者選抜では県立高校12校（全日制の課程）及び市立高校3校で実施し、令和7年度入学者選抜ではすべての公立高校での実施を検討しています。
	(中) (高) 郵送出願にしてほしい。	令和6年度入学者選抜については、インターネット出願を実施する学校が郵送出願となります。また、令和7年度入学者選抜ではすべての公立高校でのインターネット出願実施が検討されており、それに伴い、すべての公立高校が郵送出願となる予定です。
	(中) ウェブページでの入学許可候補者発表をスムーズに見られるようにしてほしい。 (高) ウェブページへの入学許可候補者掲載をスムーズに行えるようにしてほしい。	令和6年度入学者選抜においても、入学許可候補者の発表を、午前9時に各学校の掲示により行います。併せて、ウェブページ等を利用した発表も行う予定です。昨年度の課題を踏まえ、データの閲覧・掲載がスムーズに行えるよう、改善策を講じてまいります。
	(高) マークシート方式を導入してほしい。	令和6年度入学者選抜では、本検査及び追検査の「国語」、「社会」、「数学」、「理科」、「英語」において、マークシート方式（一部記述式）が導入されます。また、「思考力を問う問題」については、マークシート方式（一部記述式）導入を検討しています。
	(中) 昨年度は、新型コロナウイルス感染症の特例として、本検査の全て又は一部を受検できない場合、追検査が認められていた。インフルエンザも同様な対応をしてほしい。	令和6年度入学者選抜においては、感染症罹患による発熱で別室での受検も困難である等、やむを得ない理由により本検査を 全部又は一部 受検することができなかった場合、追検査を認めることとします。
	(高) 郵送出願も含め、出願期間が長すぎる。	令和6年度入学者選抜では、新型コロナウイルス感染症の特例としての郵送出願は行わないため、現時点においては、例年とおりの出願期間となります。
入学者選抜 制度等に 係るもの (上記以外)	(高) 志願・希望変更締切から本検査までの期間をもう少し長くしてほしい。 (高) 卒業式や大学入試等が重ならないようにするため、全体の日程を早めてほしい。 (高) 1日目に5教科の学力検査、2日目に学校設定検査にしてほしい。 (高) 学校設定検査は実施しないという選択肢も検討してほしい。	各中学校、高等学校から出された意見をまとめたものを、毎年、千葉県公立高等学校入学者選抜に関する協議会に報告し、協議の資料としています。同協議会の意見等を踏まえながら、今後の入学者選抜制度がより良いものとなるよう、検討していきます。
	(中) (高) 国語の聞き取り検査をなくすことを検討してほしい。	令和5年度の検査問題では、聞き取り検査によらずとも「話す・聞く」力を総合的にはかれる問題が出題されているということを踏まえ、今後、検討を進めてまいります。
	(中) (高) 調査書の記載方法を統一してほしい。	平成27年4月21日付け教指第156号教特第73号「指導要録及び調査書等の進学等の進学等に関する書籍の作成、点検、管理及び保存等について（通知）」において、調査書の特記事項の記載内容のルール化を、各市町村教育委員会にお願いしています。
その他	(中) 調査書の「行動の記録」の記入欄を削除し、「皆勤」を記入しないことで統一してほしい。	令和5年5月19日付け総教セ第187号「令和6年度千葉県公立高等学校入学者選抜における選抜・評価方法について（通知）」の別添「『選抜・評価方法』の作成上の留意点」において、「出欠の記録について、『皆勤』は加点の対象とししないものとする。」「行動の記録において、『○』についての加点はしないこと。また、『○』の数については、総合的に判定する際の参考とすることはできないものとする。ただし、審議の対象とすることはできません。」となっています。 調査書については、指導要録に記載されていることをもとに作成していただくよう、引き続き周知してまいります。

令和4年度千葉県公立高等学校入学者選抜に関する主な意見等について

(中)：中学校の意見 (高)：高等学校の意見

	意 見 等	対 応
令和5年度の入学選抜で改善するもの	(中) ウェブページでの入学許可候補者発表をスムーズに見られるようにしてほしい。 (高) ウェブページへの入学許可候補者掲載をスムーズに行えるようにしてほしい。	令和5年度入学選抜においても、昨年度と同様に、入学許可候補者の発表を午前9時に各学校において掲示と併せてウェブページでも行う予定であるが、今年度は、①発表前一定時間、外部アクセスを止め、各学校が確実にデータの掲載、確認ができるようにし、②実施要項説明会、受検生への配付物、県教育委員会及び各学校ウェブページで、「午前9時前の一定時間、発表準備のため学校ウェブページへの外部アクセスを停止すること」や、「午前9時にアクセスが多くなりつながりにくくなることが想定される」等の呼びかけを行うなど、検討していきます。
	(中) 県収入証紙を使用せずに済む出願（Web出願）にしてほしい。	令和5年度入学選抜では、県立高校2校で実施することになりました。（予定）
	(中) 外国人生徒を受け入れてくれる学校を増やしてほしい。	令和5年度入学選抜では、昨年度までの外国人特別入学選抜実施校に加え、新たに定時制の課程11校での受検が可能になりました。（予定）
	(中) (高) 検査日前日が土日祝日になる日程は避けてほしい。	令和5年度入学選抜は、本検査1日目2月21日(火)、2日目2月22日(水)の後が、23日(木)天皇誕生日となり、検査日前日は平日となる日程です。
	(高) 感染症の状況に左右されることなく、実施要項の段階から検査当日の時程を昨年度の変更後の形にしてほしい。	令和5年度入学選抜においては昨年度変更後の時程で実施することになりました。（予定）
入学選抜制度等に係るもの（上記以外）	(高) 卒業式等学年末行事、大学入試と重ならないようにするため、全体の日程を早めてほしい。 (高) 郵送出願も含め、出願期間が長すぎる。 (高) 志願・希望変更締切から本検査までの期間をもう少し長くしてほしい。 (高) 2日目の日程が厳しい。できれば、1日目に5教科の学力検査、2日目に学校設定検査にしてほしい。	各中学校、高等学校から出された意見をまとめたものを、毎年、千葉県公立高等学校入学者選抜に関する協議会に報告し、協議の資料としています。同協議会の意見等を踏まえながら、今後の入学選抜制度がより良いものとなるよう、検討していきます。
	(高) 学校設定検査を実施しないという選択肢も考えてほしい。	
	(高) マークシート方式も導入して、採点業務の負担を軽減してほしい。	
	(高) 解答用紙が机に対して大きすぎるので、A4またはB4にしてほしい。	
	(高) 英語の学力検査時間を、外国人、成人の特別入学者の検査時間と重ならないようにしてほしい。	
	(中) (高) 郵送による出願を継続してほしい。できれば郵送のみにしてほしい。	
	(中) 調査書の特別活動や部活動の記録は、記載する対象となる事項が多い。書くべき項目を明確にしてほしい。 (高) 中学校によって調査書の記入の仕方や表現等が異なり分かりづらい。記載方法について統一したルールが必要である。	
(中) 調査書の「行動の記録」や「皆勤」について、加点対象にしないのであれば、記入欄を削除してほしい。	令和4年5月20日付け総教セ第178号「令和5年度千葉県公立高等学校入学者選抜における選抜・評価方法について（通知）」の別添「『選抜・評価方法』の作成上の留意点」において、「出欠の記録において、原則として『皆勤』は加点の対象としないものとする。」、「行動の記録において、『○』についての加点はしないこと。また、『○』の数を審議の対象とすることはできるが、総合的に判定することはできないものとする。」となっています。加点はしないが、審議の対象としている場合もあるため、今年度は削除しません。	
(高) 新型コロナウイルス感染症対策については、早めの通知をお願いしたい。	新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、適切に対応していきます。	

令和3年度「学力検査」についての主な意見等について

(中)：中学校の意見 (高)：高等学校の意見

	意見等	対応
令和4年度の入学選抜で改善するもの	(高) 発表時の混雑を避けるため、学校での発表とウェブページでの発表を同一時刻にしてほしい。 (中) 入学許可候補者の発表は、ウェブページでの発表と掲示での発表を同時にできないか。	○令和4年度入学選抜の一般入学選抜、各特別入学選抜、地域連携アクティブスクールの入学選抜及び通信制の課程の一期入学選抜について、各高等学校での掲示による発表と各高等学校のウェブページでの発表を、どちらも午前9時とすることとしました。
	(中) コロナウイルス感染症予防による出席停止や遅刻等の取扱いが中学校によって異なるので、生徒が皆勤を特別な目標にしないためにも、「皆勤」を加点するのはやめてほしい。 (中) 「調査書」の行動の記録の「○」には教師の主観が入るので削除すべきではないか。 (高) 行動の記録の「○」は中学校ごとに隔たりが大きく、意味をなさない。	○令和3年5月17日付け総教セ第106号「令和4年度千葉県公立高等学校入学選抜における選抜・評価方法について（依頼）」の別添「『選抜・評価方法』の作成上の留意点」において、「出欠の記録において、原則として『皆勤』は加点の対象としないものとする。」、「行動の記録において、『○』についての加点はしない。」との注意事項を本文及び記載例に掲載しました。 また、「皆勤」は加点対象としないこととした趣旨を鑑み、欠席日数が何日以内など欠席日数が少ないことに対する加点についても、各高等学校に適切に対応するようお願いしました。
	(中) 適性検査など学校設定検査について、詳細に情報がほしい。第2次募集の「選抜・評価方法」について、事前に教えてほしい。	○第2次募集の「選抜・評価方法」を、一般入学選抜等の「選抜・評価方法」と同日に公開することとしました。
	(高) 新学習指導要領の趣旨を踏まえた問題を作成してほしい。	○令和4年度入学選抜の出題方針を、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、公表する予定です。
	(中) 願書の保護者印の押印をなくすなど手続きを簡略化してほしい。	○国の押印見直しの取組を受けて、県においても、行政手続きにおける押印見直しを進めており、願書及び入学選抜の各様式における保護者印の押印を廃止する予定です。
	(中) 願書への性別の記入に関して、指示がわかりにくい。	○願書の性別欄については、他都道府県の状況も鑑み、削除する予定です。
	入学選抜制度等に係るもの（上記以外）	(高) 本検査の日程を1週間程度前にしてほしい。（追検査との日程を空けることや、国公立大学個別試験前期日程と被らないようにするなどの理由）
(高) 学校設定検査（面接など）を実施しないという選択を学校の判断でできるようにしてほしい。		
(高) 2日目の日程が厳しい。できれば、1日目に5教科の学力検査、2日目に学校設定検査にしてほしい。 (高)(中) 検査日の前日は平日にしてほしい。休日明けの検査日だと、施設の管理に不安がある。 (高) マークシート方式も導入して、採点業務の負担を軽減してほしい。 (高) 英語の学力検査時間を、外国人の特別入学選抜の検査時間と重ならないようにしてほしい。 (高) 5教科の試験時間を50分にそろえてほしい。 (中) 検定料の銀行振込の導入を希望する。		○各中学校、高等学校から出された意見をまとめたものを、毎年千葉県公立高等学校入学選抜方法等改善協議会に報告し、協議の資料としています。同協議会の意見等を踏まえながら、今後の入学選抜制度がより良いものとなるよう、検討していきます。
(高) 解答用紙が机に対して大きすぎるので、A4またはB4にしてほしい。 (高) 郵送による出願を継続してほしい。できれば郵送のみにしてほしい。ウェブページでの出願についても検討してほしい。 (中) 郵送による出願を希望する。		○各中学校、高等学校から出された意見をまとめたものを、毎年千葉県公立高等学校入学選抜方法等改善協議会に報告し、協議の資料としています。同協議会の意見等を踏まえながら、今後の入学選抜制度がより良いものとなるよう、検討していきます。
(中) 「調査書」の特別活動や部活動の記録は、記載する対象となる事項が多い。書くべき項目を明確にしてほしい。 (高) 中学校によって「調査書」の記入の仕方や表現等が異なり分かりづらい。調査書の記載について統一したルールが必要である。		○平成27年4月21日付け教指第156号教特第73号「指導要録及び調査書等の進学等に関する書籍の作成、点検、管理及び保存等について（通知）」において、調査書の特記事項の記載内容のルール化を、各市町村教育委員会にお願いしてあります。中学校は、管轄の市町村教育委員会に御相談ください。
(中) 第2日の検査で、「選抜・評価方法」の記載に曖昧な部分がある。自己表現の持ち時間が不明確であったり、質疑応答を行うと明記されていない学校もある。生徒に分かりやすいよう明確に示してほしい。		○8月に実施される各地区の実施要項説明会において、高等学校に対して、志願者に対する指示の明確化をお願いする予定です。また、上記の「『選抜・評価方法』の作成上の留意点」において、「口頭による自己表現」においてはスピーチの時間を明記するなど、志願者等に分かりやすく記載するよう、高校にお願いしました。なお、「口頭による自己表現」や「実技による自己表現」において、それぞれの受検者の発表後に質疑を行う場合は、「選抜・評価方法」に記載することになっています。
(高) 新型コロナウイルス感染症対策については、早めの通知をお願いしたい。 (高) 追検査の受検資格があるのはどのような場合か。 (中) 「学力検査問題ルビ振りに係る特別配慮申請」について、海外在住期間が長い日本語能力に乏しい、日本国籍を持つ者にも認めてほしい。		○新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、適切に対応してまいります。 ○追検査の受検資格は、インフルエンザ罹患(りかん)による急な発熱で別室での受検も困難である等、やむを得ない理由により本検査を全く受検することができなかった者となっております。追検査を検討する際には、真に別室での受検も困難なレベルであるのか検討をお願いします。 ○令和3年1月15日教学指第1253号「千葉県公立高等学校入学選抜における外国籍の者等で学力検査問題にルビ振りを必要とする志願者の配慮申請について（通知）」において、海外現地校で日本語指導を十分に受けることができなかった海外帰国生徒等、日本国籍の者についても対象とすることとしました。

「千葉県公立高等学校入学者選抜の受検に係る調査」の結果について

千葉県教育庁教育振興部学習指導課

1 調査対象（マイクロソフトフォームズでアンケートを実施）

(1) 県内公立中学校長

ア 依頼 365名
イ 回答 276名 (回答率75.6%)

(2) 県内公立高等学校長

ア 依頼 128名
イ 回答 128名 (回答率100%)

(3) 県内公立高校1年生生徒

ア 依頼 5,239名 (128校)
イ 回答 3,953名 (回答率75.5%)

(4) 県内公立高校1年生保護者

ア 依頼 5,100名 (128校)
イ 回答 2,652名 (回答率52.0%)

(5) 県内私立高等学校長

ア 依頼 54名
イ 回答 38名 (回答率70.3%)

(6) 県内私立高校1年生生徒

ア 依頼 1,992名 (54校)
イ 回答 1,787名 (回答率89.7%)

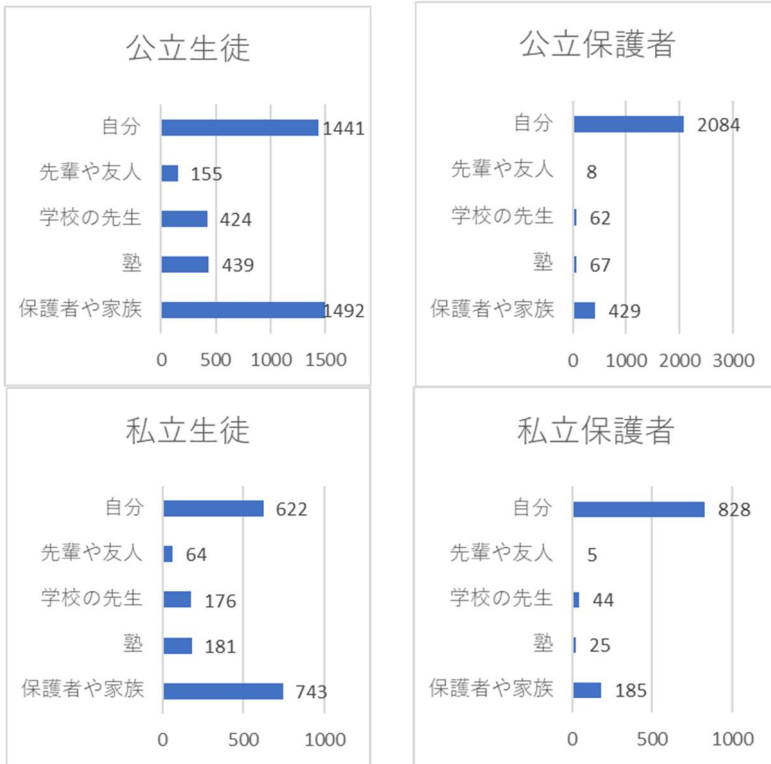
(7) 県内私立高校1年生保護者

ア 依頼 1,835名
イ 回答 1,090名 (回答率59.4%)

2 実施時期

令和5年6月上旬から令和5年6月中旬まで
集計は、令和5年7月12日現在

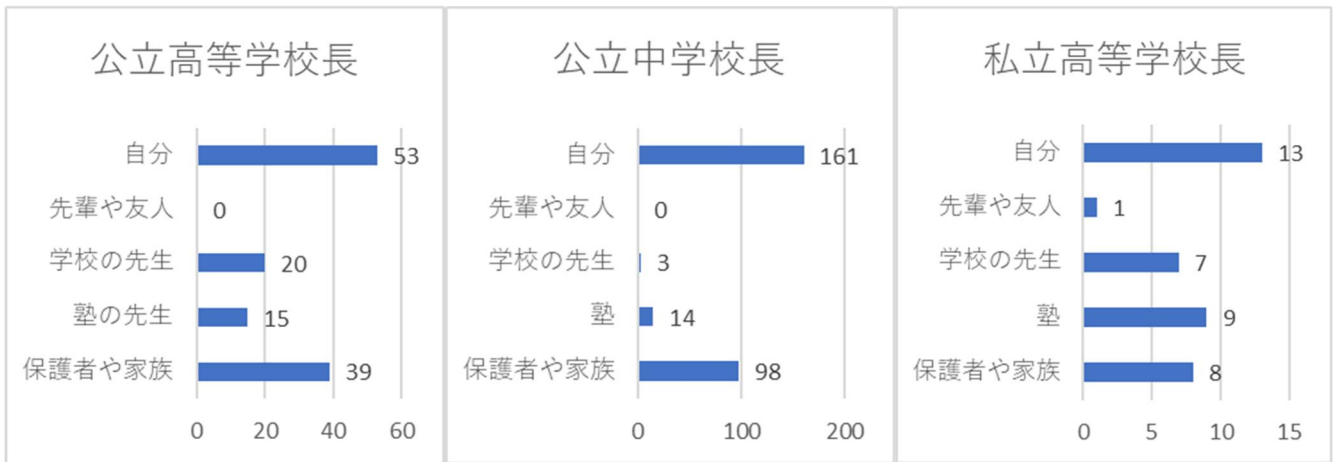
1 進学先を決めたのは、誰の意見によるものが大きかったと思いますか。(R5年度)



(単位：人)

	公立生徒	公立保護者	私立生徒	私立保護者
自分	1441	2084	622	828
先輩や友人	155	8	64	5
学校の先生	424	62	176	44
塾の先生	439	67	181	25
保護者や家族	1492	429	743	185

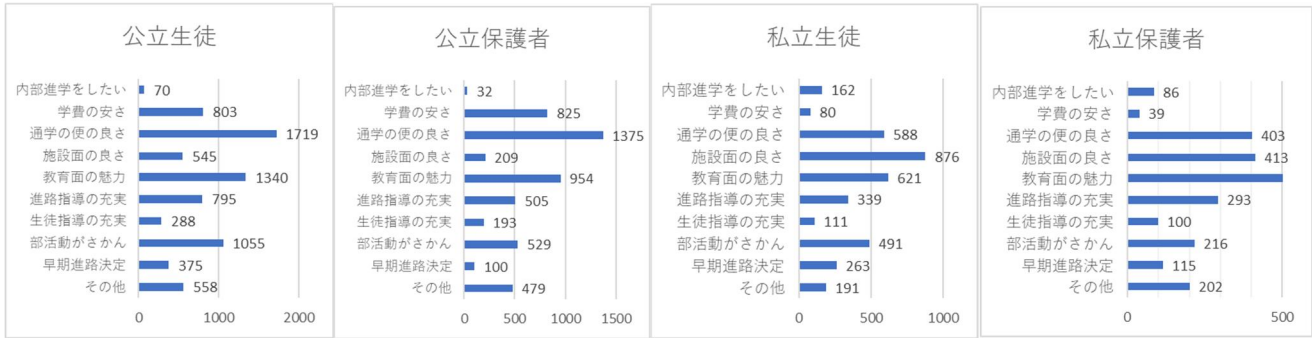
1-2 生徒が進路先を決めたのは、誰の意見によるものが大きかったと思いますか。(R5年度)



	公立高等学校長	公立中学校長	私立校長
自分	53	161	13
先輩や友人	0	0	1
学校の先生	20	3	7
塾の先生	15	14	9
保護者や家族	39	98	8

(単位：人)

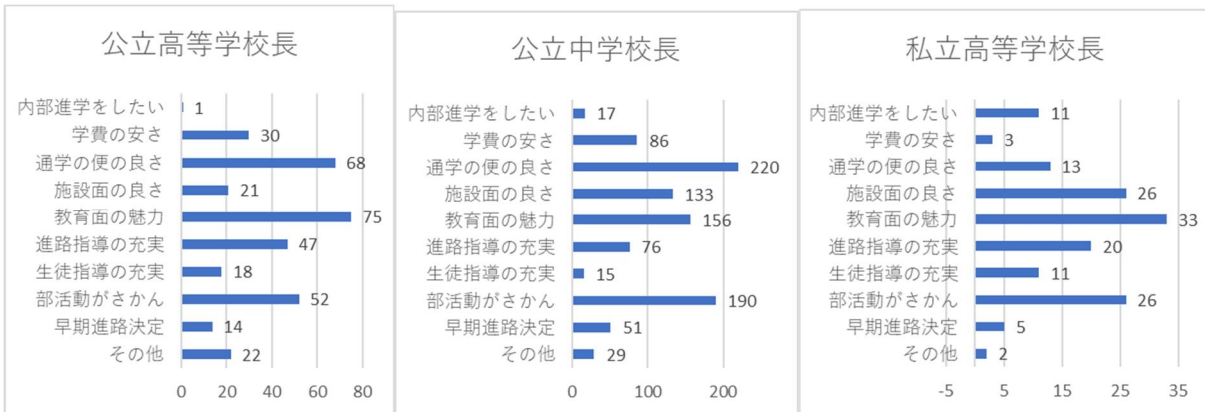
2 進学先を決めた理由はどのようなことだと思いますか。(複数回答可)



(単位：人)

	公立生徒	公立保護者	私立生徒	私立保護者
内部進学をしたい	70	32	162	86
学費の安さ	803	825	80	39
通学の便の良さ	1719	1375	588	403
施設面の良さ	545	209	876	413
教育面の魅力	1340	954	621	506
進路指導の充実	795	505	339	293
生徒指導の充実	288	193	111	100
部活動がさかん	1055	529	491	216
早期進路決定	375	100	263	115
その他	558	479	191	202

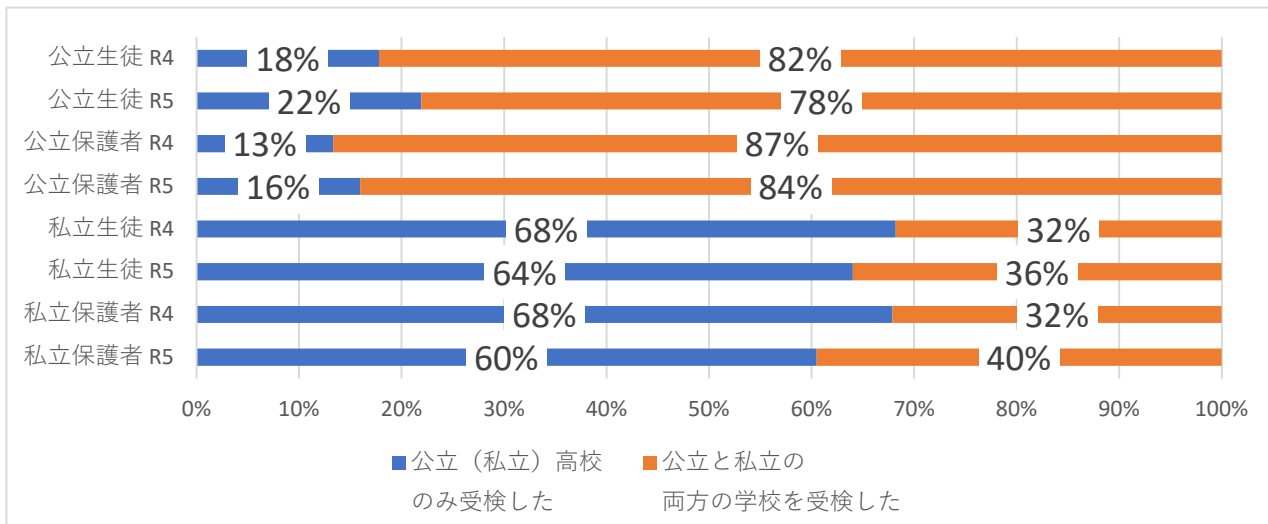
2-1 生徒が進学先を決めた理由はどのようなことだと思いますか。(複数回答可)



(単位：人)

	公立高等学校長	公立中学校長	私立高等学校長
内部進学をしたい	1	17	11
学費の安さ	30	86	3
通学の便の良さ	68	220	13
施設面の良さ	21	133	26
教育面の魅力	75	156	33
進路指導の充実	47	76	20
生徒指導の充実	18	15	11
部活動がさかん	52	190	26
早期進路決定	14	51	5
その他	22	29	2

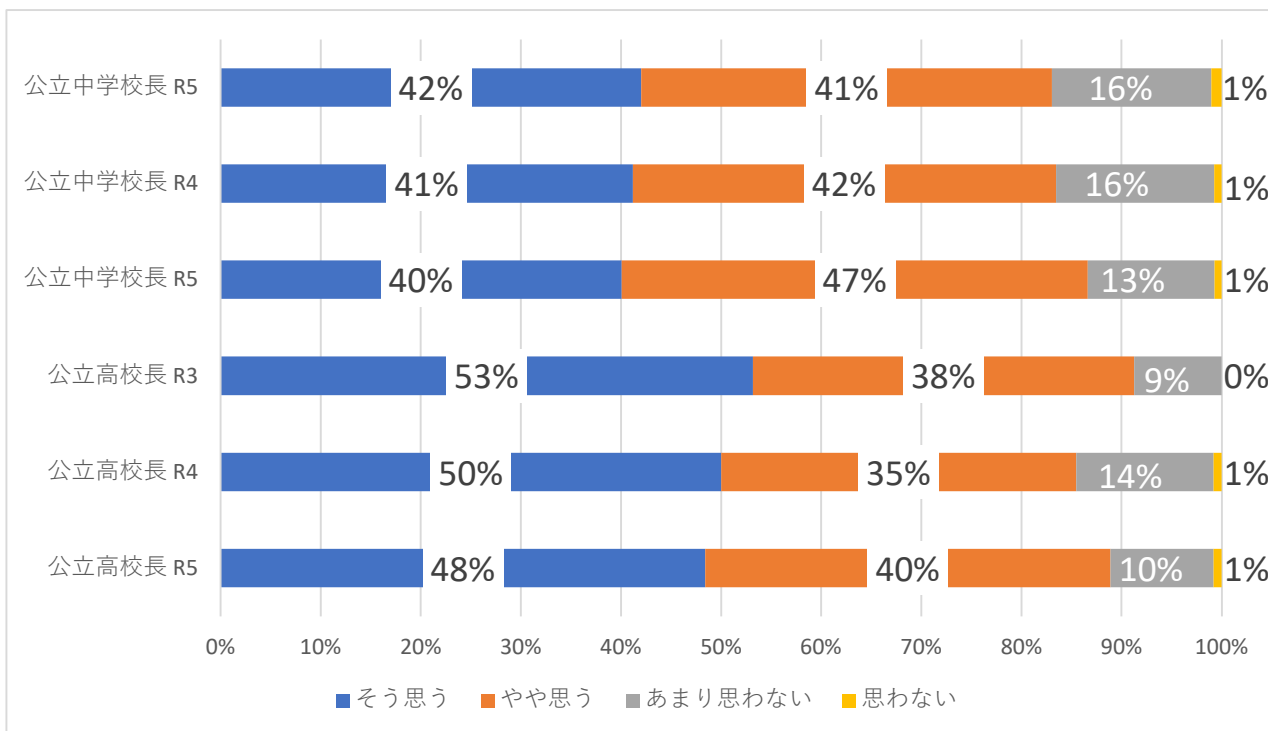
3 公立高校と私立高校の受検状況をお答えください。



(単位：人)

	公立（私立）高校のみ受検した	公立と私立の両方の学校を受検した
公立生徒 R4	671	3,098
公立生徒 R5	866	3,084
公立保護者 R4	347	2,254
公立保護者 R5	423	2,227
私立生徒 R4	955	445
私立生徒 R5	1,143	642
私立保護者 R4	749	354
私立保護者 R5	658	430

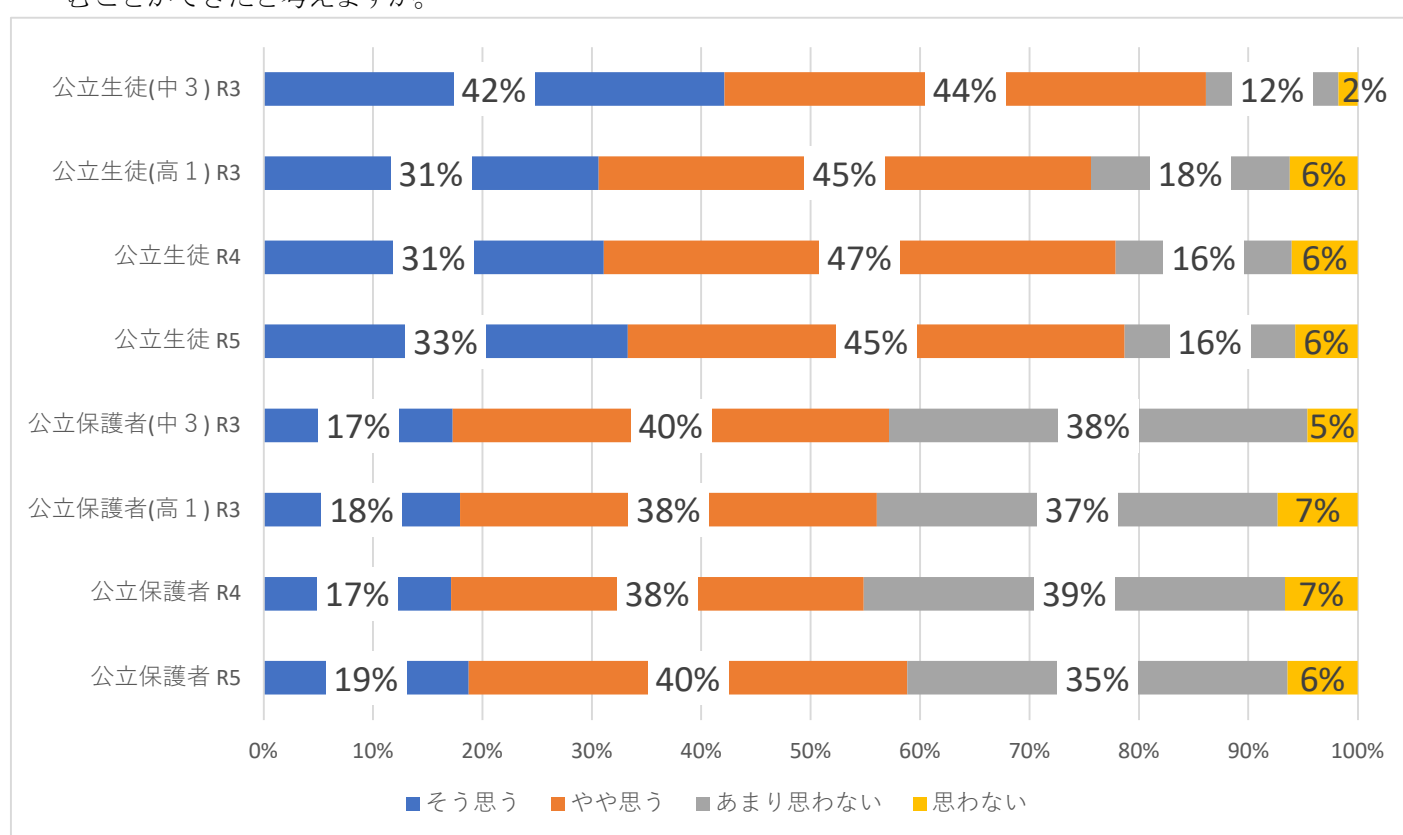
4 入試を一本化し、検査日を2月下旬にしたことで、高校（中学）の授業時間を確保できたと思うか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	124	121	47	3
公立中学校長 R4	112	115	43	2
公立中学校長 R5	111	129	35	2
公立高校長 R3	67	48	11	0
公立高校長 R4	62	44	17	1
公立高校長 R5	61	51	13	1

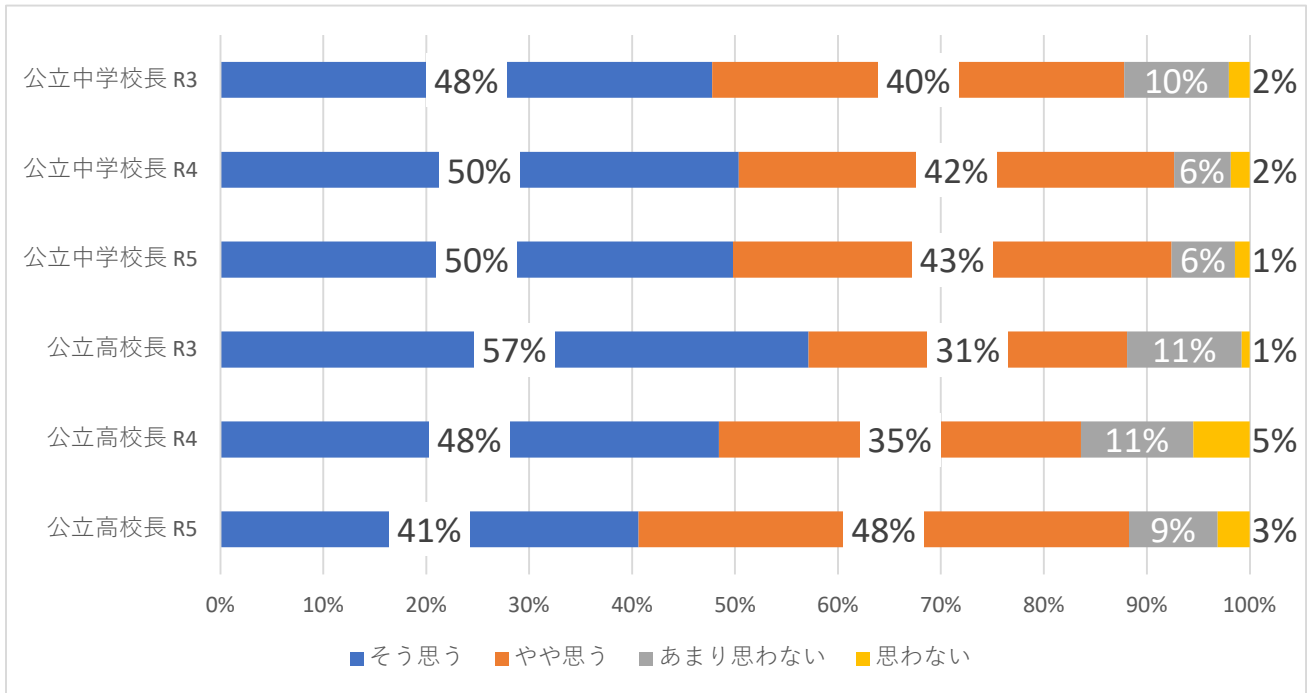
5 受検機会を1回とし検査日を遅くしたことで、中学3年生の授業を3学期の最後までしっかりと取り組むことができたと考えますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立生徒(中3) R3	313	327	90	13
公立生徒(高1) R3	1097	1612	651	222
公立生徒 R4	1172	1762	607	227
公立生徒 R5	1309	1786	613	225
公立保護者(中3) R3	128	295	283	34
公立保護者(高1) R3	414	878	844	169
公立保護者 R4	444	977	998	172
公立保護者 R5	492	1051	912	168

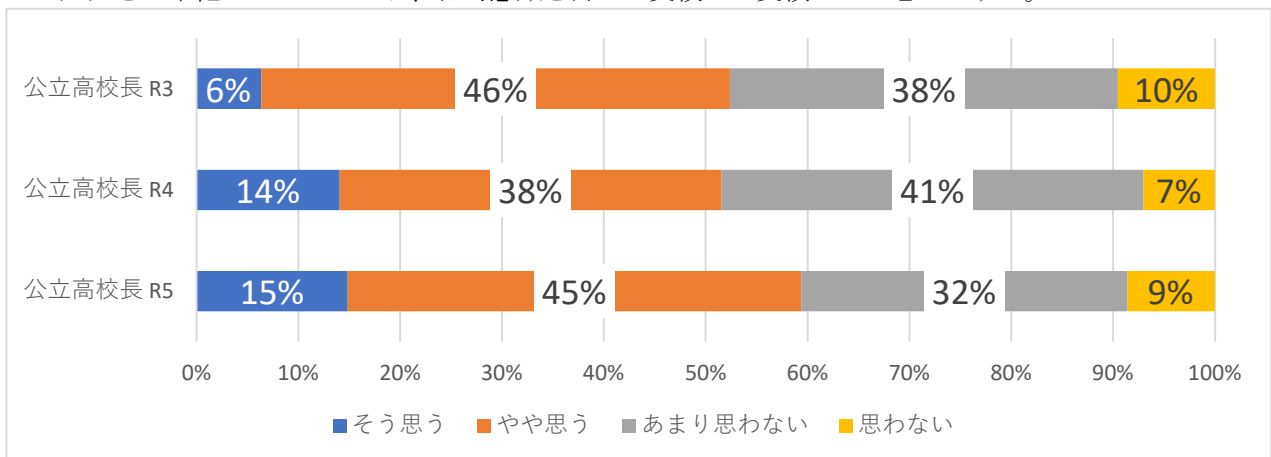
6 入試を一本化したことで教職員の入試業務の負担が減少したと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	141	118	30	6
公立中学校長 R4	137	115	15	5
公立中学校長 R5	138	118	17	4
公立高校長 R3	72	39	14	1
公立高校長 R4	62	45	14	7
公立高校長 R5	52	61	11	4

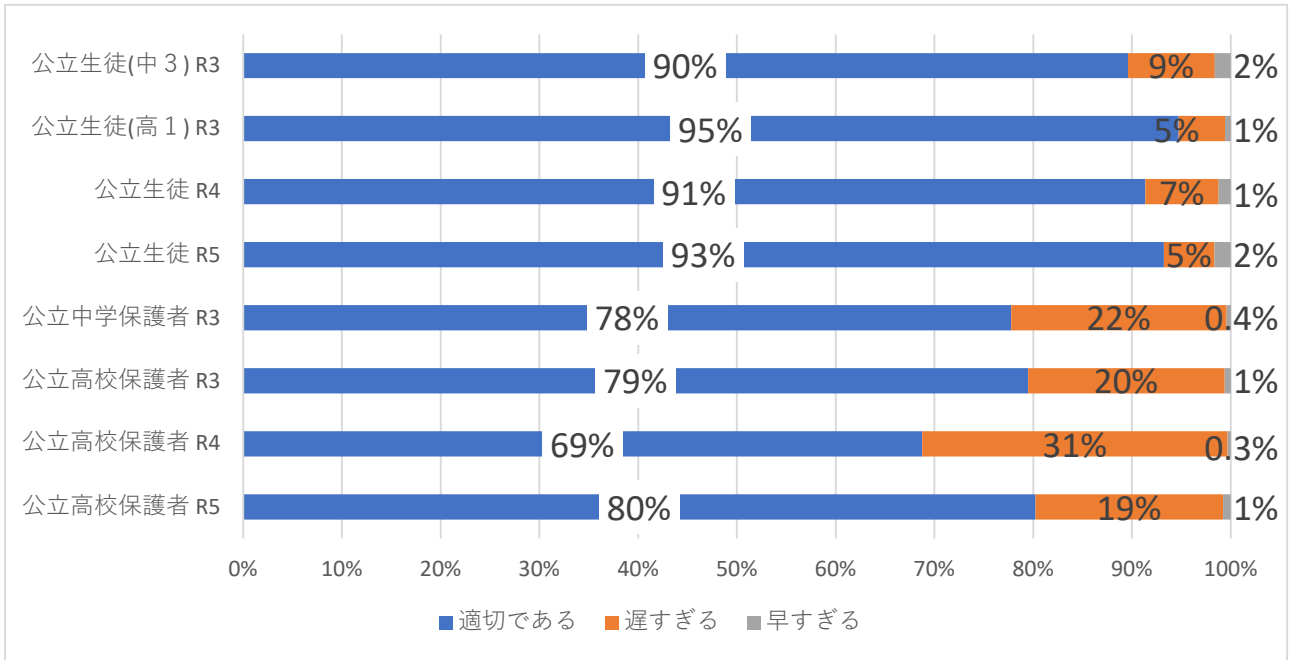
7 入試を一本化したことにより、目的意識を持った受験生が受検したと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立高校長 R3	8	58	48	12
公立高校長 R4	18	48	53	9
公立高校長 R5	19	57	41	11

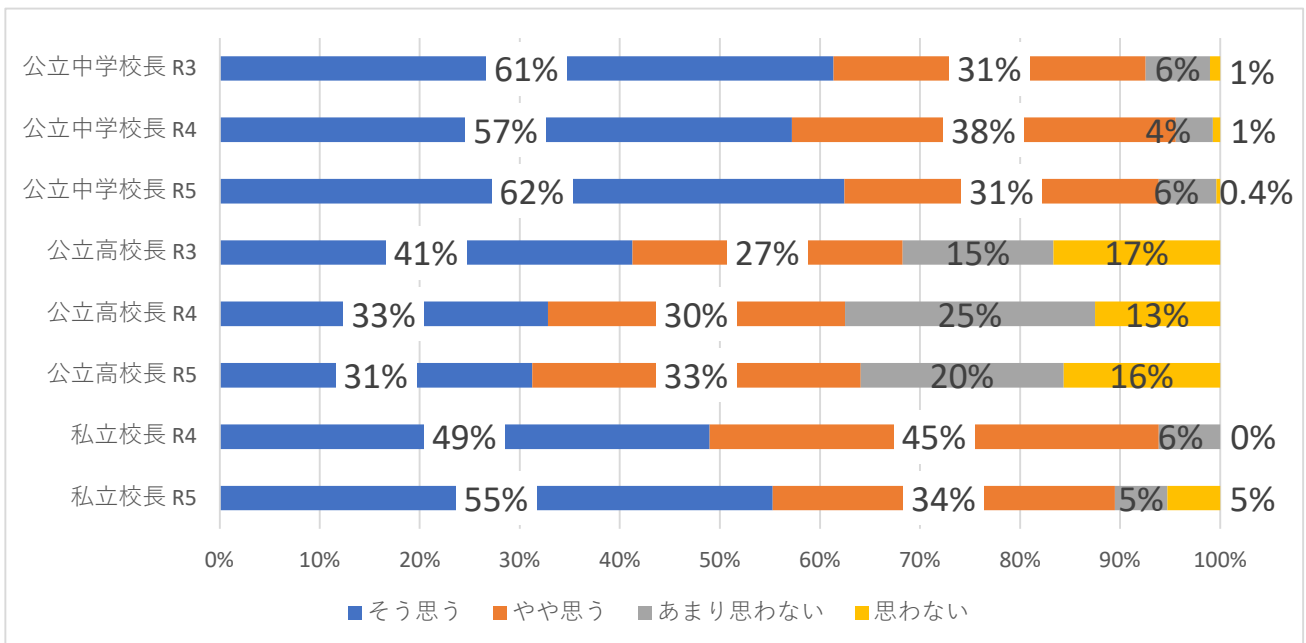
8 公立高校の本検査の実施日は適切ですか。



(単位：人)

	適切である	遅すぎる	早すぎる
公立生徒(中3) R3	664	65	12
公立生徒(高1) R3	3413	169	21
公立生徒 R4	3447	280	46
公立生徒 R5	3677	202	65
公立中学保護者 R3	574	161	3
公立高校保護者 R3	1844	462	14
公立高校保護者 R4	1794	807	8
公立高校保護者 R5	2119	502	20

9 本検査の実施日は2月下旬で適切であったと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	181	92	19	3
公立中学校長 R4	155	104	10	2
公立中学校長 R5	173	87	16	1
公立高校長 R3	52	34	19	21
公立高校長 R4	42	38	32	16
公立高校長 R5	40	42	26	20
私立校長 R4	24	22	3	0
私立校長 R5	21	13	2	2

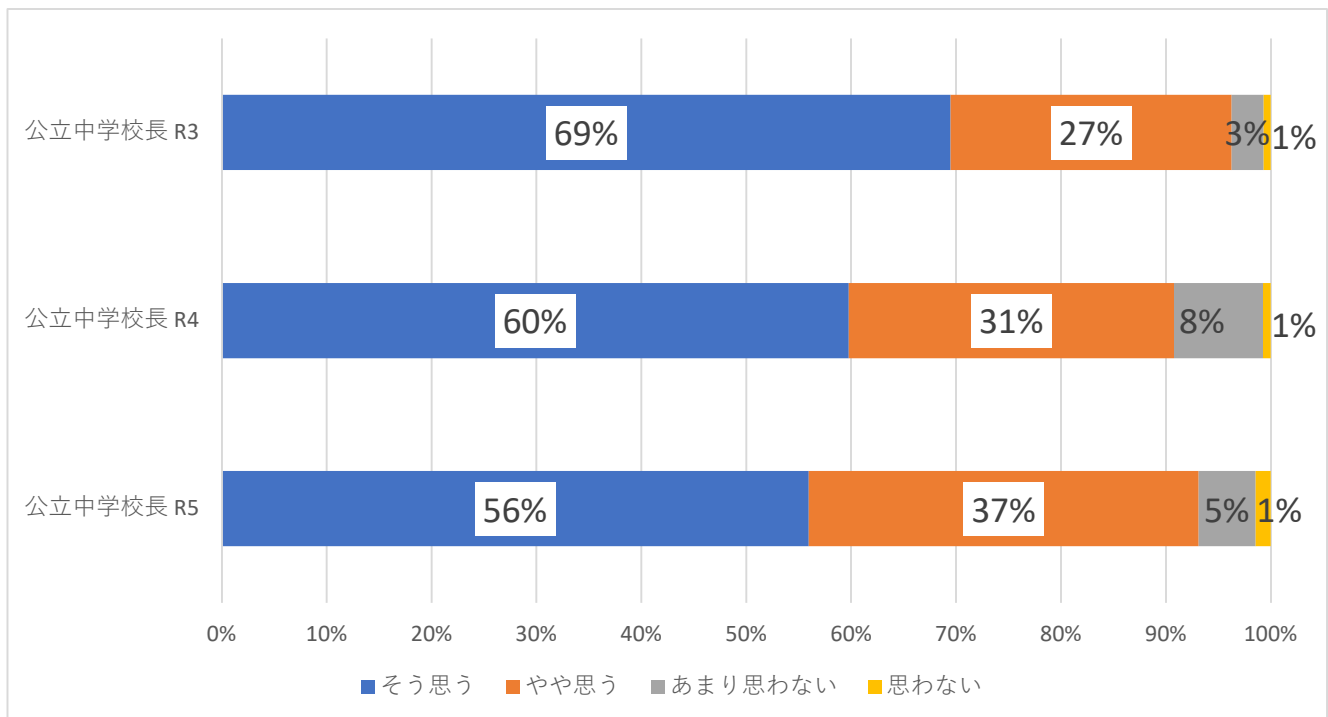
9-1 「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答した方は、時期と理由を記入してください。※同様の回答が多数あげられた内容を掲載

2月上旬頃がよいか。検査実施日が遅いことで、私立志向が高まり、公立は定員割れ増加及び質の低下を招いてしまった。

遅くとも2月中旬までに実施：今の日程だと発表時に卒業式や学年末考査があり慌たさい。また、私学入試と間隔を空けないほうが定員確保の観点から望ましい。

もう2～3日早い方がよい。2次募集等があるとその後の日程に余裕がない。

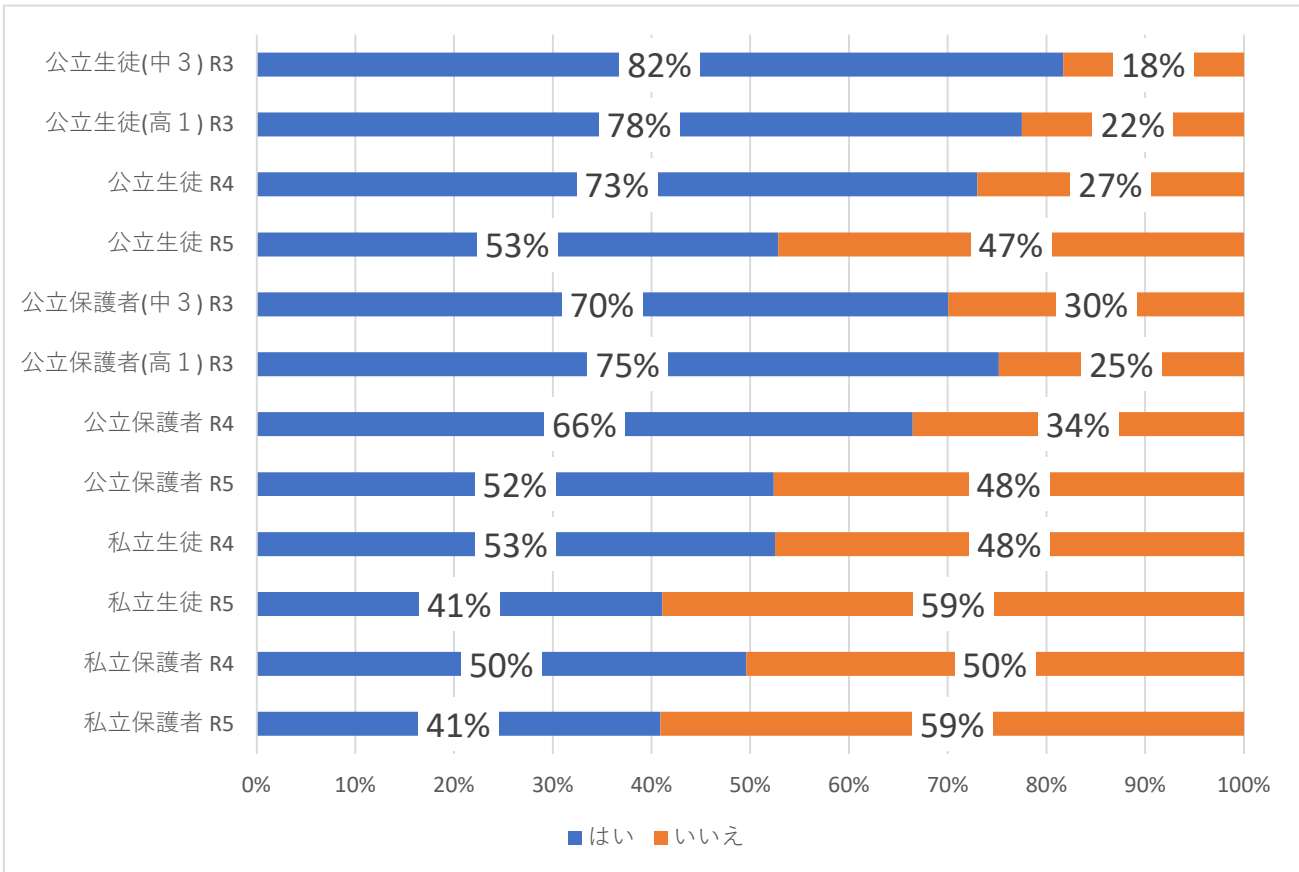
10 入学者選抜の一本化は、生徒の志願先選びに影響したと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	205	79	9	2
公立中学校長 R4	162	84	23	2
公立中学校長 R5	155	103	15	4

1 1 令和3年度入学者選抜から公立高校の入試制度が変わったことについて、不安はありましたか。



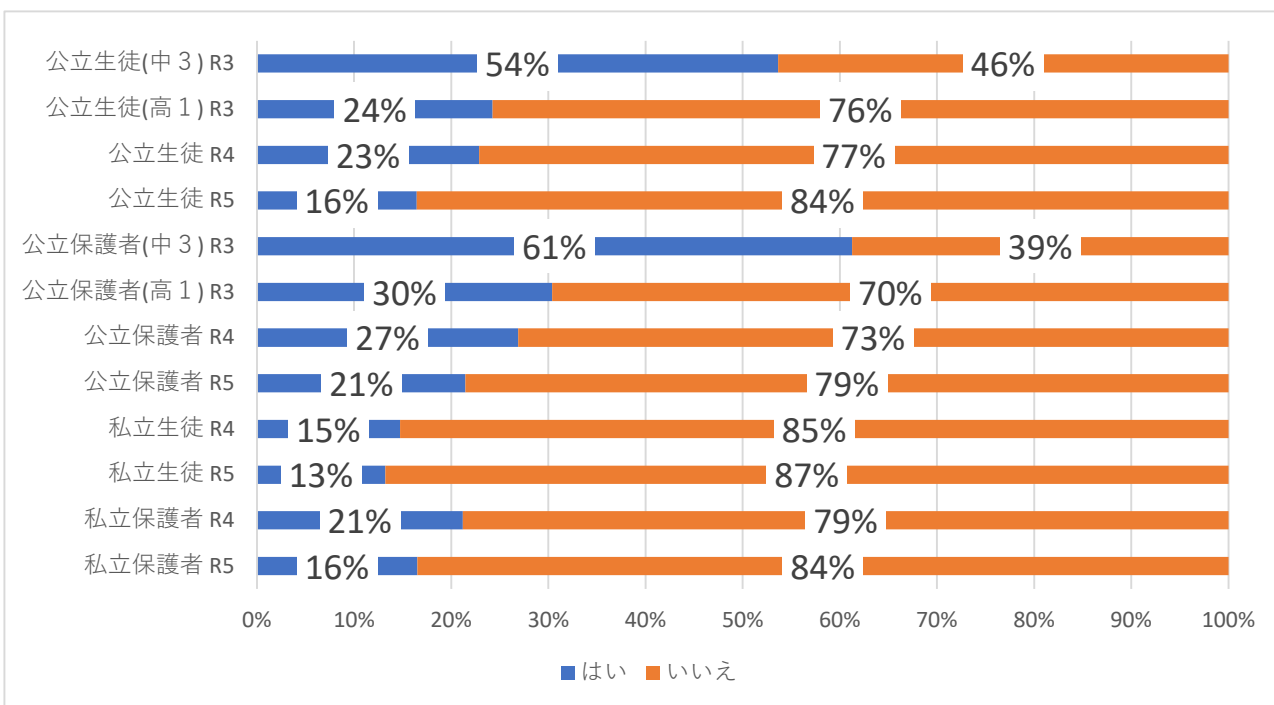
(単位：人)

	はい	いいえ
公立生徒(中3) R3	607	136
公立生徒(高1) R3	2794	811
公立生徒 R4	2754	1019
公立生徒 R5	2082	1859
公立保護者(中3) R3	519	222
公立保護者(高1) R3	1745	576
公立保護者 R4	1733	875
公立保護者 R5	1375	1250
私立生徒 R4	735	665
私立生徒 R5	731	1048
私立保護者 R4	542	551
私立保護者 R5	439	634

1 1 - 1 「はい」を選んだ理由を記入してください。

	主な意見
公立生徒	2回の受験機会が1回になった 過去問などでの対策が取りにくくなったから。
公立保護者	2回の受験機会が1回になった より思考を問われる問題に変わったことが見てとれたから
私立生徒	2回の受験機会が1回になった 1回になったことで問題形式が変わる可能性があったから
私立保護者	2回の受験機会が1回になった 変わったことより、時期的にまだ安定しない受験に不安を感じました。

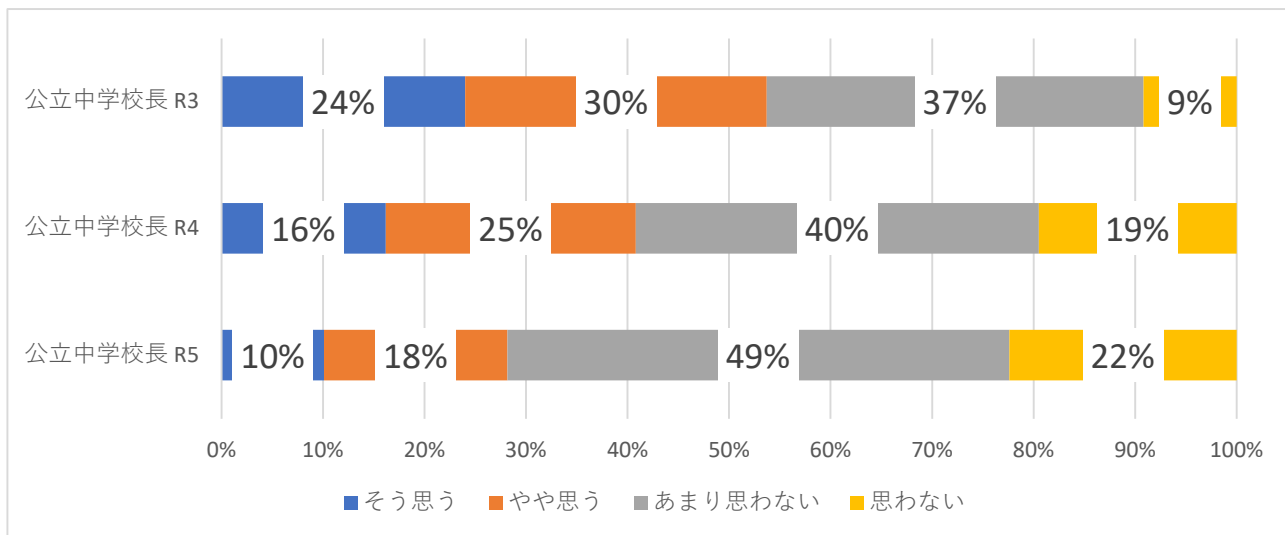
1 2 公立高校の入試制度の変更は受験する高校の選択に影響したと思いますか。



(単位：人)

	はい	いいえ
公立生徒(中3) R3	397	343
公立生徒(高1) R3	870	2718
公立生徒 R4	859	2897
公立生徒 R5	646	3284
公立保護者(中3) R3	452	286
公立保護者(高1) R3	704	1612
公立保護者 R4	699	1902
公立保護者 R5	562	2056
私立生徒 R4	205	1187
私立生徒 R5	233	1532
私立保護者 R4	231	860
私立保護者 R5	178	901

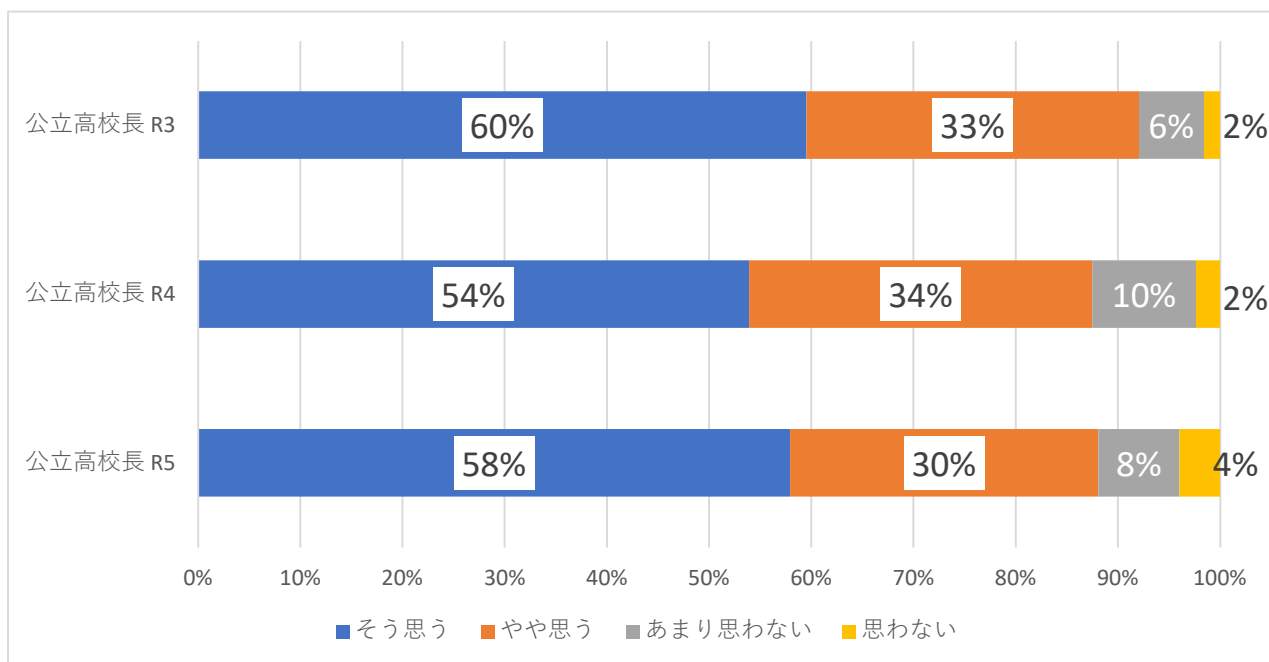
1.3 新型コロナウイルスは、生徒の志願先選びに影響したと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	55	68	85	21
公立中学校長 R4	44	67	108	53
公立中学校長 R5	28	50	137	62

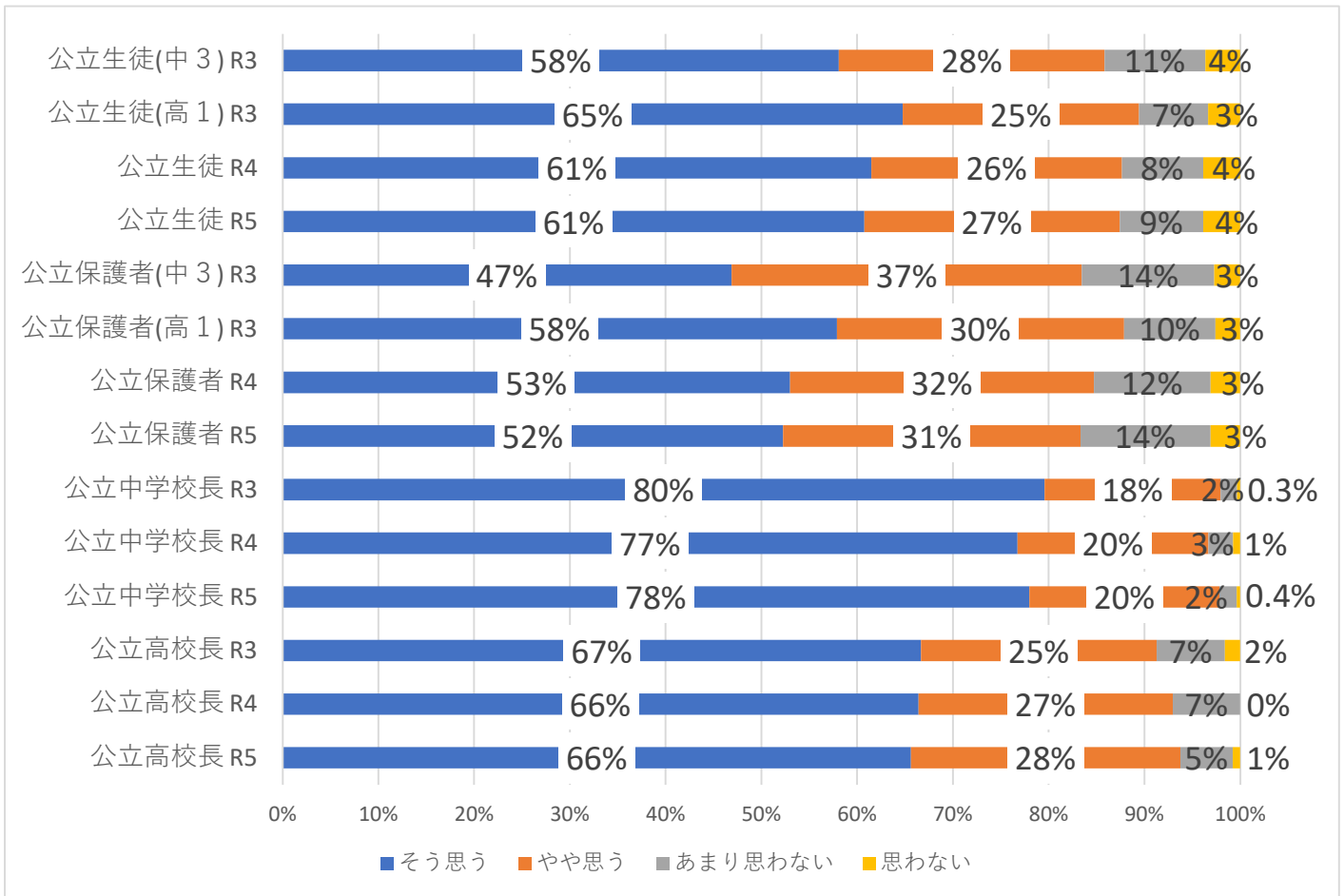
1.4 各学校の期待する生徒像は必要だと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立高校長 R3	75	41	8	2
公立高校長 R4	69	43	13	3
公立高校長 R5	73	38	10	5

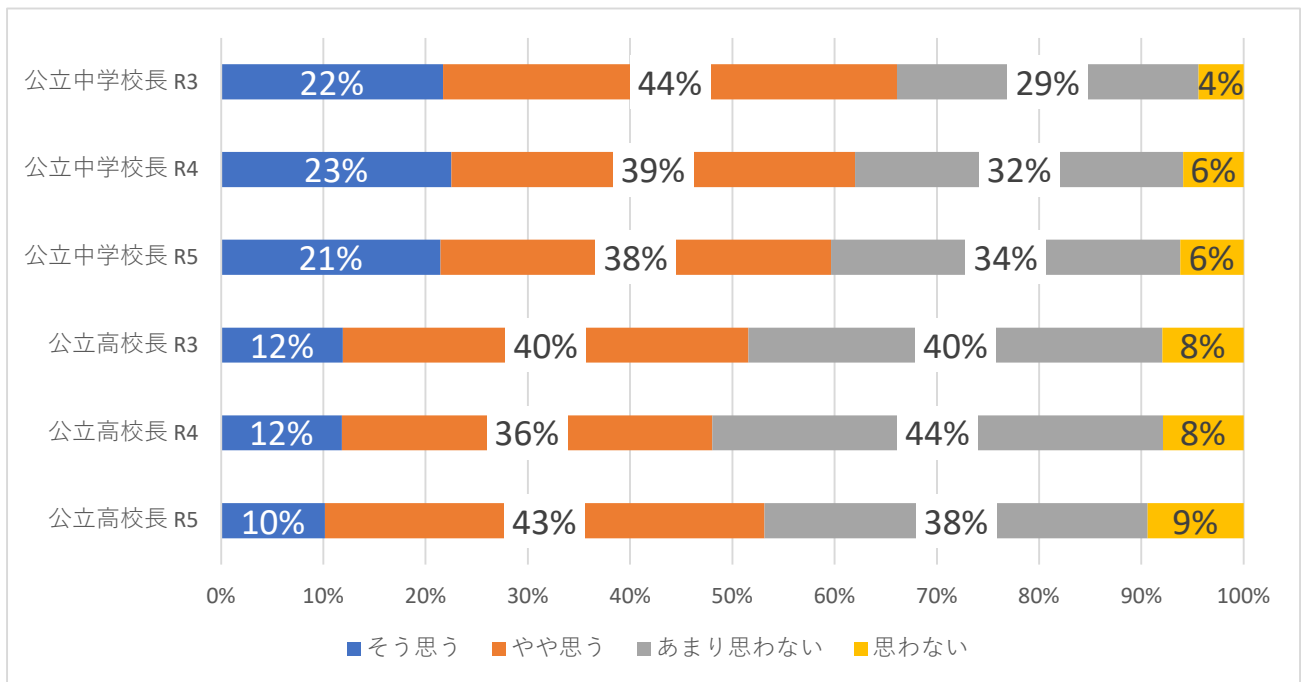
15 本検査の5教科を2日間で実施したことは、受検者の負担を考えると適切であったと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思 わ ない	思 わ ない
公立生徒(中3) R3	431	206	78	27
公立生徒(高1) R3	2328	887	260	120
公立生徒 R4	2321	988	320	146
公立生徒 R5	2395	1051	344	152
公立保護者(中3) R3	346	270	102	20
公立保護者(高1) R3	1340	694	221	60
公立保護者 R4	1384	828	318	81
公立保護者 R5	1379	819	358	82
公立中学校長 R3	234	54	5	1
公立中学校長 R4	208	54	7	2
公立中学校長 R5	216	55	5	1
公立高校長 R3	84	31	9	2
公立高校長 R4	85	34	9	0
公立高校長 R5	84	36	7	1

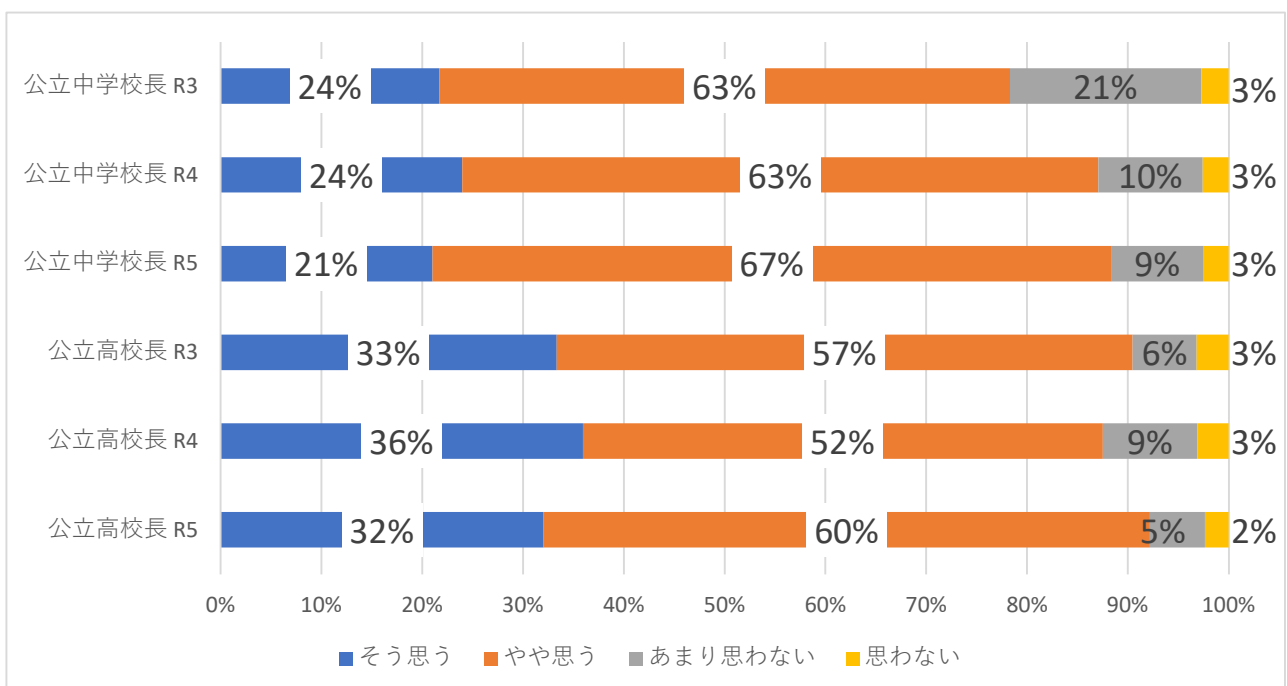
16 県が定める評定合計の標準値（95）を廃止したことは、入学者の選抜方法に良い影響を与えたと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	64	131	87	13
公立中学校長 R4	61	107	87	16
公立中学校長 R5	59	105	94	17
公立高校長 R3	15	50	51	10
公立高校長 R4	15	46	56	10
公立高校長 R5	13	55	48	12

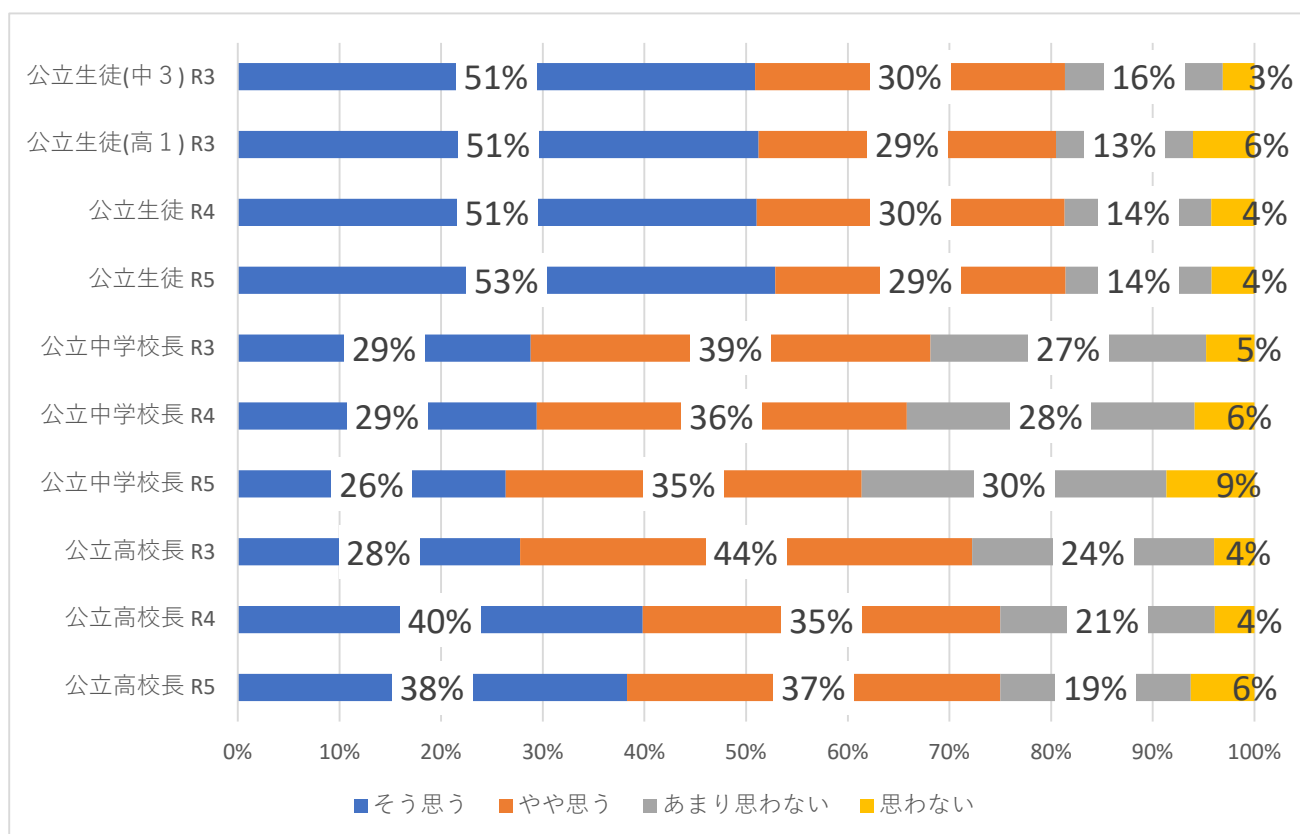
17 調査書の加点の上限50点は適当だと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	64	167	56	8
公立中学校長 R4	65	171	28	7
公立中学校長 R5	58	186	25	7
公立高校長 R3	42	72	8	4
公立高校長 R4	46	66	12	4
公立高校長 R5	41	77	7	3

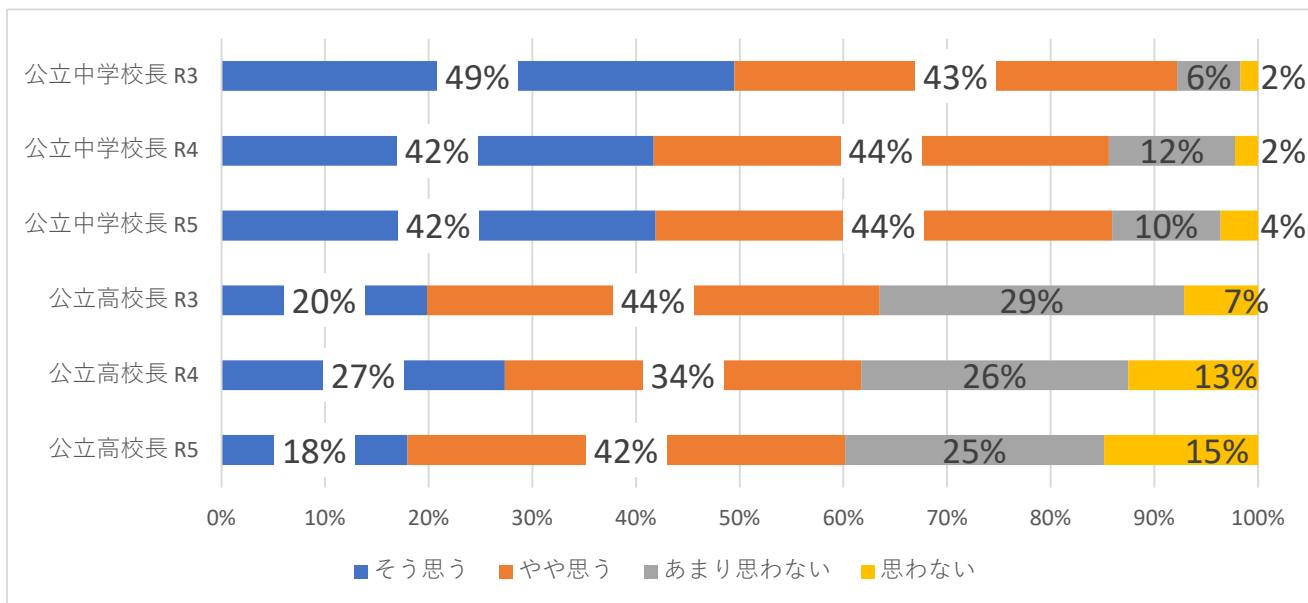
18 英語の検査時間を60分としていることは、英語の学力を測るうえで必要だと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立生徒(中3) R3	377	226	115	23
公立生徒(高1) R3	1845	1053	486	217
公立生徒 R4	1926	1144	544	160
公立生徒 R5	2088	1128	567	166
公立中学校長 R3	85	116	80	14
公立中学校長 R4	80	99	77	16
公立中学校長 R5	73	97	83	24
公立高校長 R3	35	56	30	5
公立高校長 R4	51	45	27	5
公立高校長 R5	49	47	24	8

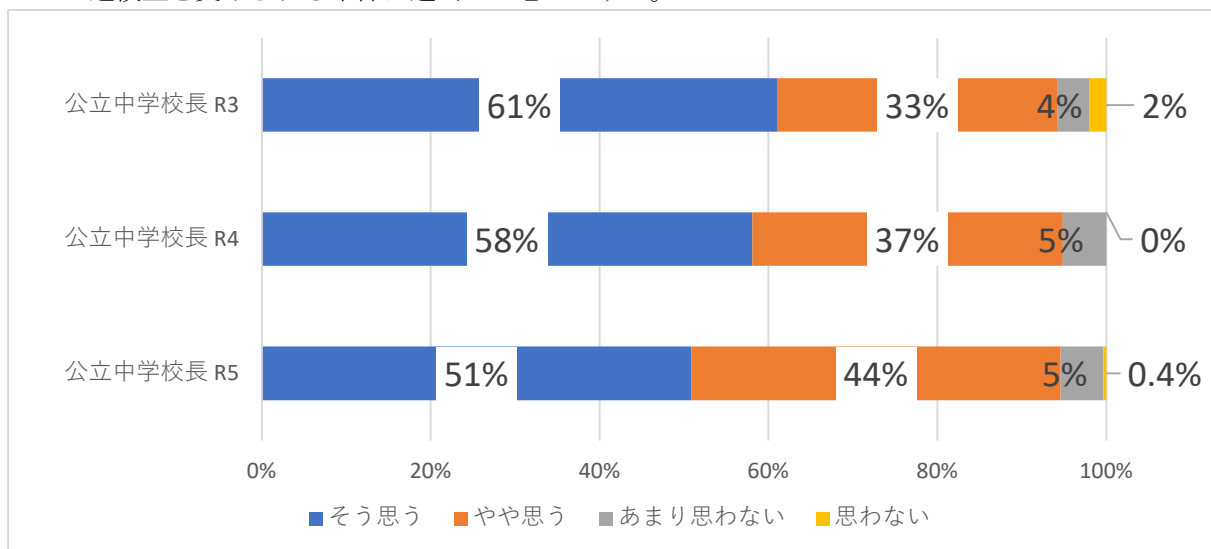
19 国語の聞き取り検査は、国語の学力を測るうえで必要だと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	146	126	18	5
公立中学校長 R4	113	119	33	6
公立中学校長 R5	116	122	29	10
公立高校長 R3	25	55	37	9
公立高校長 R4	35	44	33	16
公立高校長 R5	23	54	32	19

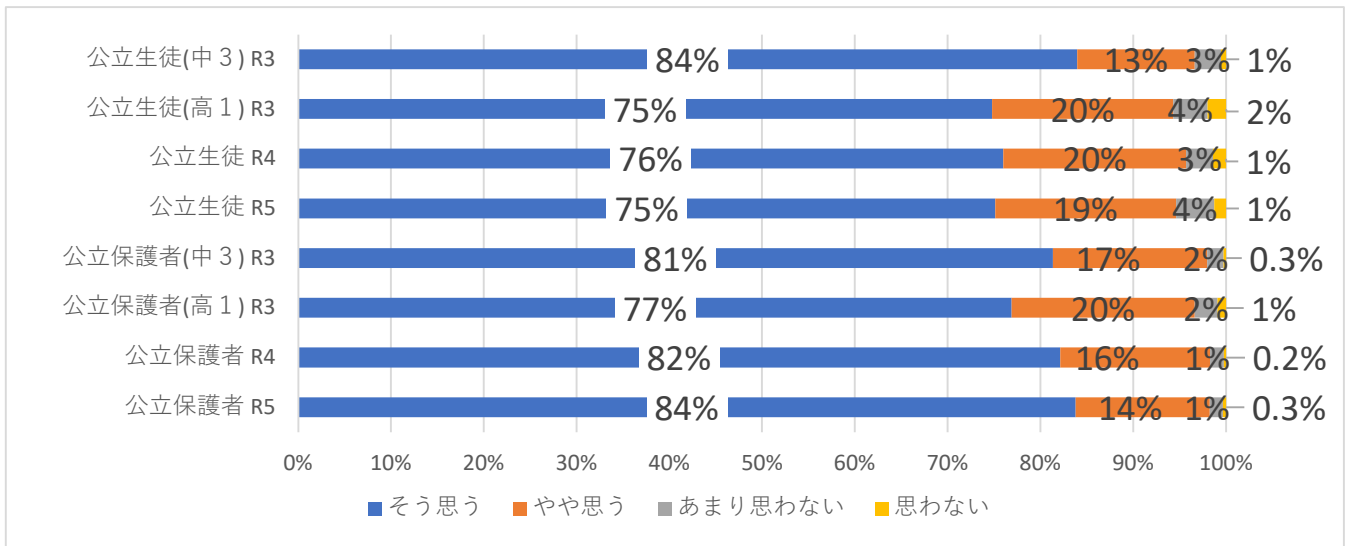
20 追検査を受けられる条件は適当だと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	180	98	11	6
公立中学校長 R4	158	100	14	0
公立中学校長 R5	141	121	14	1

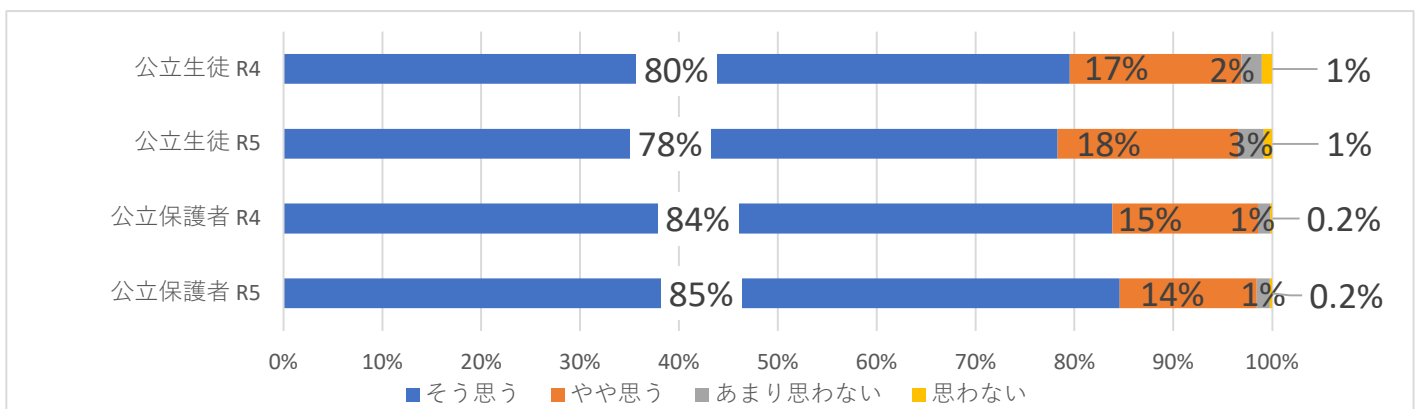
2 1 インフルエンザ罹患等により本検査が受けられなかった者を対象に「追検査」があることで、本検査を安心して受検できると思いますか。



(単位：人)

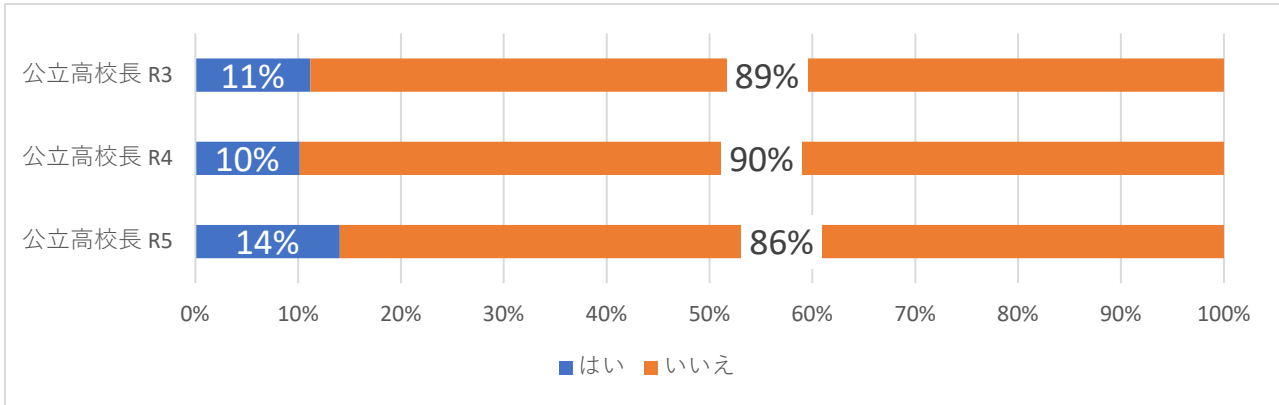
	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立生徒(中3) R3	624	94	21	4
公立生徒(高1) R3	2668	697	131	71
公立生徒 R4	2863	742	109	53
公立生徒 R5	2950	765	161	50
公立保護者(中3) R3	602	123	13	2
公立保護者(高1) R3	1779	456	57	21
公立保護者 R4	2146	422	39	6
公立保護者 R5	2217	383	37	9

2 2 当日の体調不良を対象とした保健室受検や、けが等を理由とした別室受検があることで、本検査を安心して受検できると思いますか。



	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立生徒 R4	3000	655	78	39
公立生徒 R5	3074	717	102	33
公立保護者 R4	2189	385	32	5
公立保護者 R5	2238	367	35	6

2 3 選抜方法について、2段階選抜を使用しましたか。

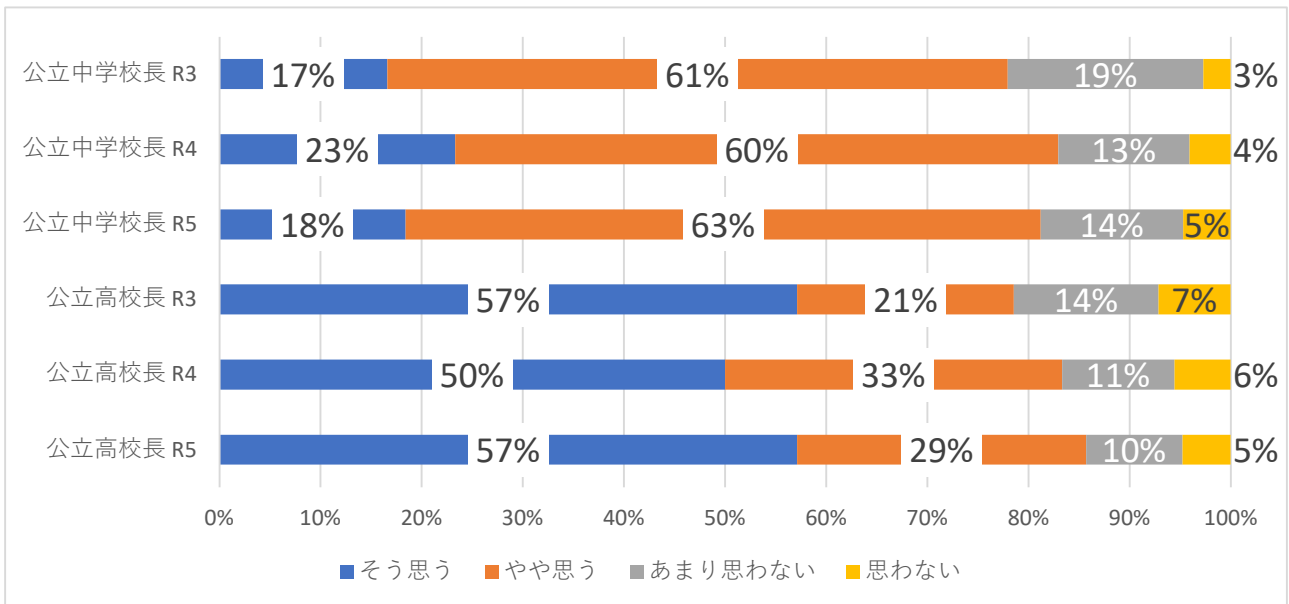


	はい	いいえ	(単位：人)
公立高校長 R3	14	111	
公立高校長 R4	13	115	
公立高校長 R5	18	110	

2 3-1 「いいえ」と回答した理由を記入してください。

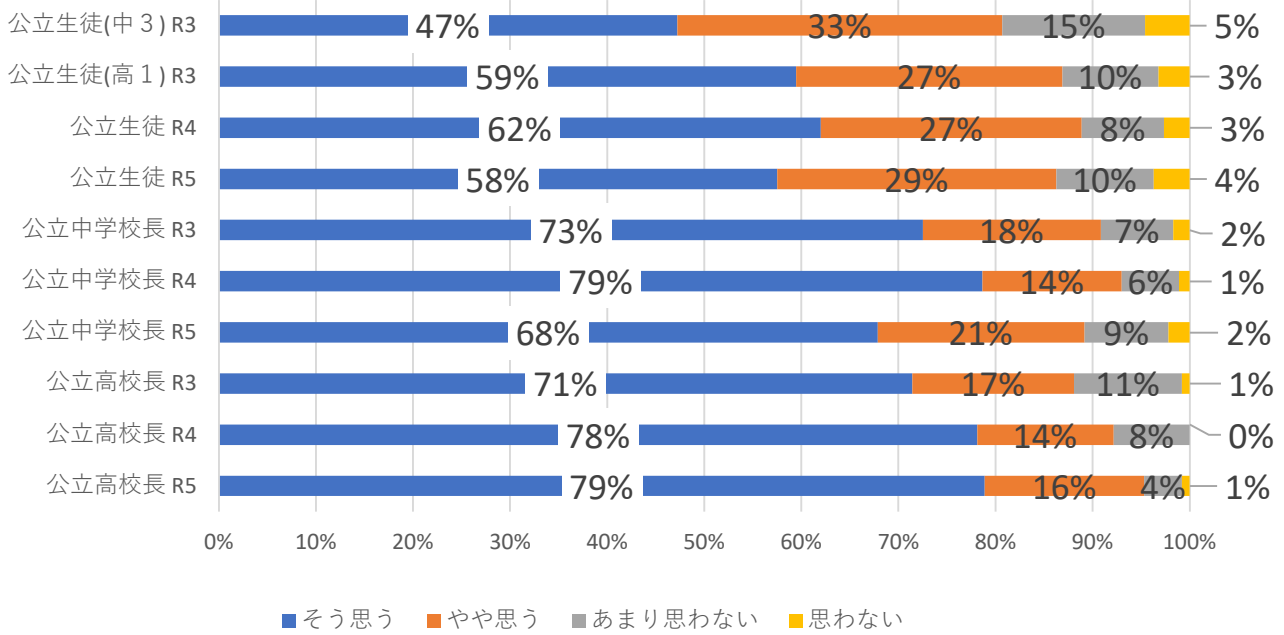
公立高等学校長	主な理由
使用しなかった	本校が期待する生徒を募集するうえでは必要性を感じない。
	成績処理が煩雑になる。今の制度で落ち着いてきている。
	特色は示せており、処理が複雑になって事故が起きるリスクを負ってまで使う必要を感じない。

2 4 選抜方法について、2段階選抜の制度は適当であると思いますか。



	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	(単位：人)
公立中学校長 R3	49	181	57	8	
公立中学校長 R4	63	161	35	11	
公立中学校長 R5	51	174	39	13	
公立高校長 R3	8	3	2	1	
公立高校長 R4	9	6	2	1	
公立高校長 R5	12	6	2	1	

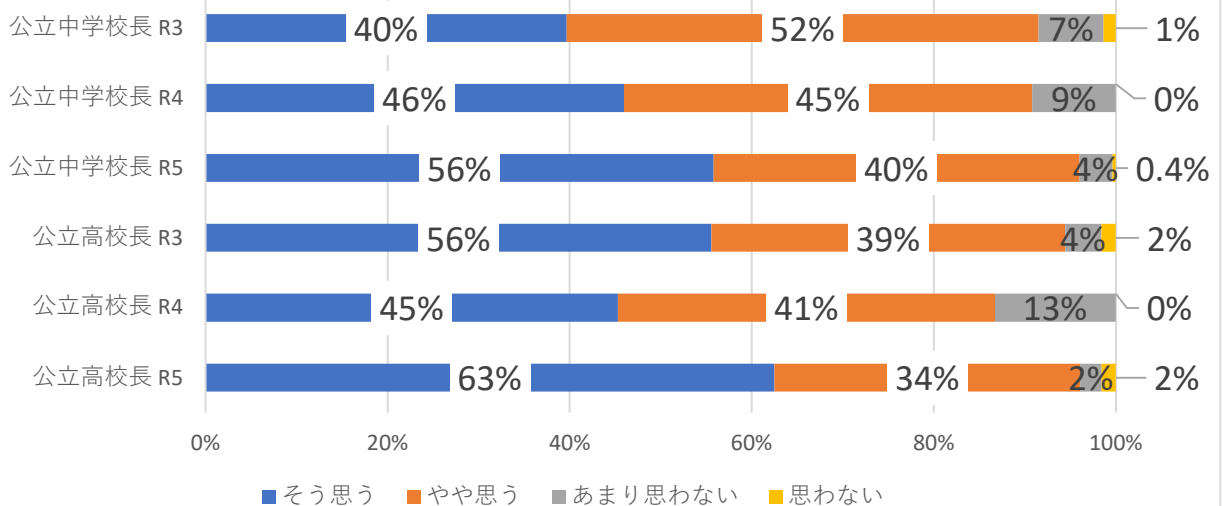
2 5 新型コロナウイルス感染防止に関わらず、「郵送出願」を認めるべきだと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立生徒(中3) R3	350	248	109	34
公立生徒(高1) R3	2141	988	357	115
公立生徒 R4	2339	1015	319	100
公立生徒 R5	2266	1133	396	145
公立中学校長 R3	214	54	22	5
公立中学校長 R4	214	39	16	3
公立中学校長 R5	188	59	24	6
公立高校長 R3	90	21	14	1
公立高校長 R4	100	18	10	0
公立高校長 R5	101	21	5	1

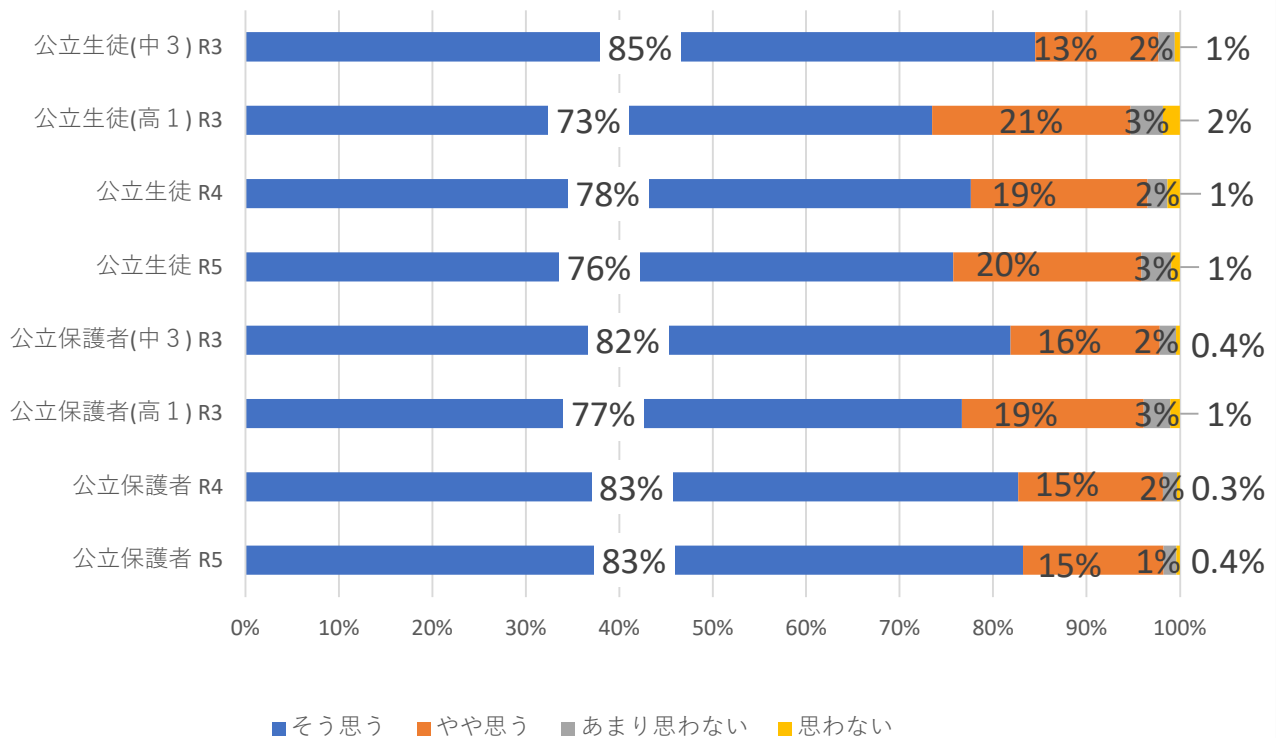
2 6 新型コロナウイルス感染症対策について県の対応は、十分だったと思いますか。



(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立中学校長 R3	117	153	21	4
公立中学校長 R4	125	122	25	0
公立中学校長 R5	154	111	10	1
公立高校長 R3	70	49	5	2
公立高校長 R4	58	53	17	0
公立高校長 R5	80	43	3	2

2.7 新型コロナウイルス感染症の罹患等により、「本検査」及び「追検査」を受けられなかった者を対象に、「特例検査」があることで本検査を安心して受検できると思いますか。



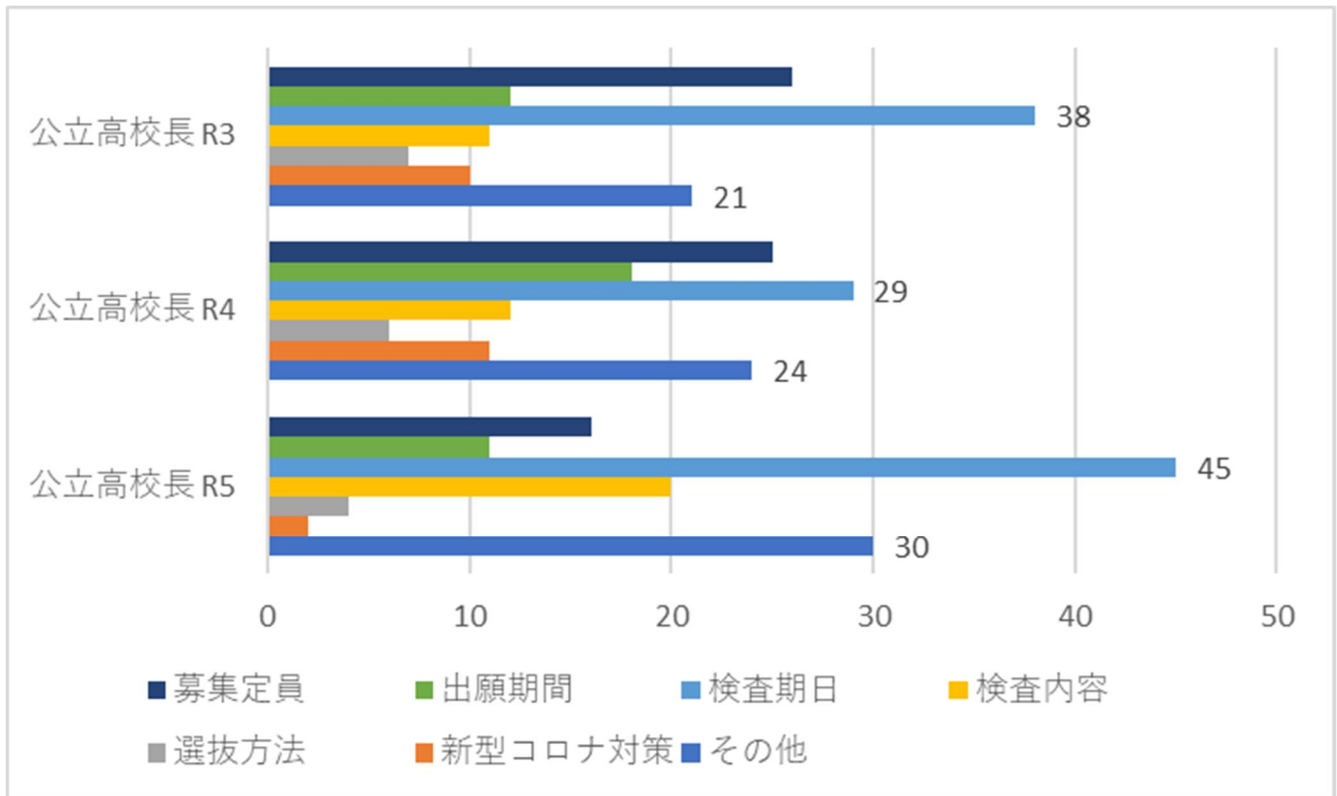
(単位：人)

	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない
公立生徒(中3) R3	627	98	13	4
公立生徒(高1) R3	2624	758	124	65
公立生徒 R4	2923	712	80	50
公立生徒 R5	2973	790	125	37
公立保護者(中3) R3	605	118	13	3
公立保護者(高1) R3	1774	450	66	24
公立保護者 R4	2160	404	40	8
公立保護者 R5	2203	399	36	10

28 新しい選抜で改善が必要だと思うことは何ですか。

【公立校長】

(単位：人)



(単位：人)

	公立高校長 R5	公立高校長 R4	公立高校長 R3
募集定員	16	25	26
出願期間	11	18	12
検査期日	45	29	38
検査内容	20	12	11
選抜方法	4	6	7
新型コロナ対策	2	11	10
その他	30	24	21

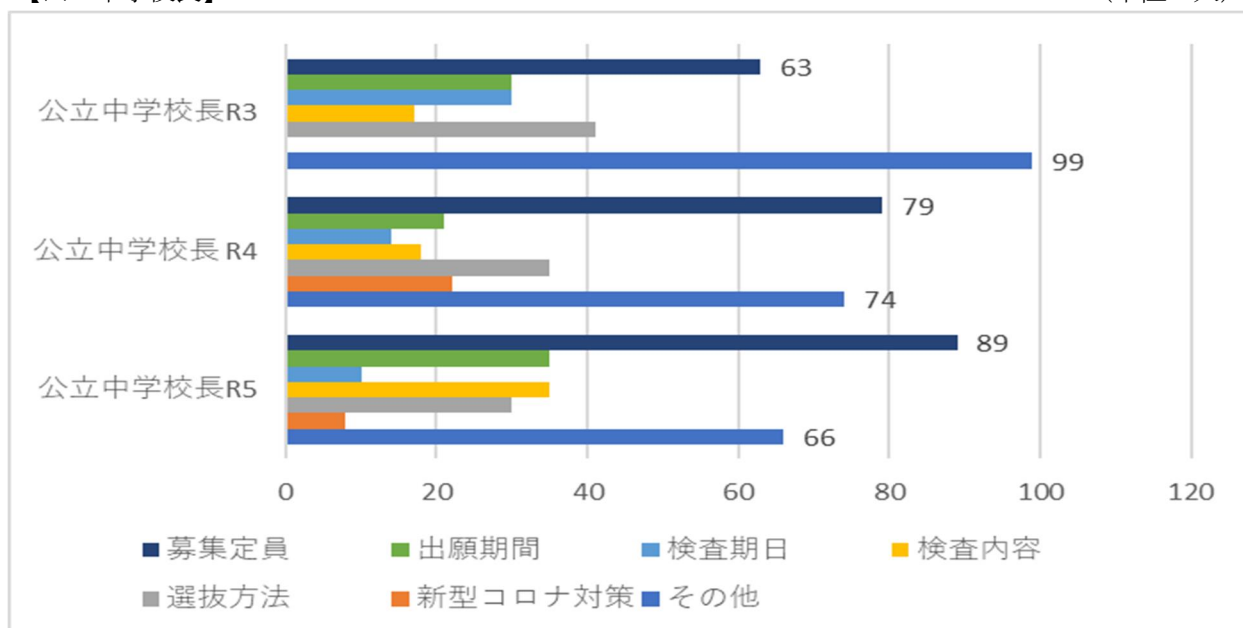
<令和5年度調査における主な「その他」の内容>

- ・マークシートの導入
- ・採点等の選抜業務の時間の確保
- ・教職員の負担軽減の必要性

他

【公立中学校長】

(単位：人)



	公立中学校長R5	公立中学校長 R4	公立中学校長R3	(単位：人)
募集定員	89	79	63	
出願期間	35	21	30	
検査期日	10	14	30	
検査内容	35	18	17	
選抜方法	30	35	41	
新型コロナ対策	8	22	—	
その他	66	74	99	

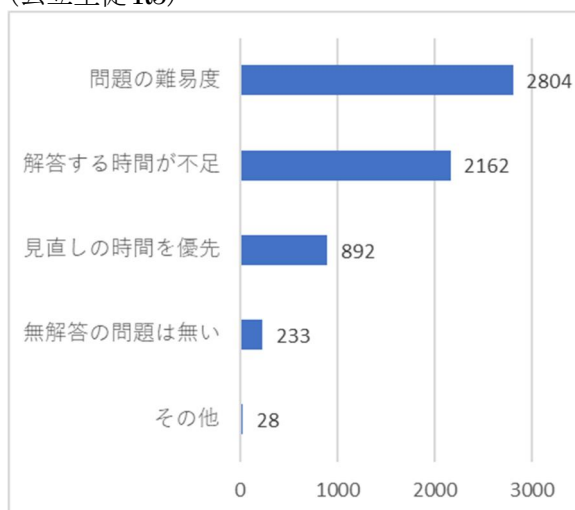
<令和5年度調査における主な「その他」の内容>

- ・ 出願方法に関すること（出願方法、出願期間等）
- ・ 調査書の見直しについて
- ・ Web 発表について

他

2.9 学力検査（5教科）の解答において、無解答とした問題の理由はどのようなことですか。

(公立生徒 R5)



(単位：人)

問題の難易度	2804
解答する時間が不足	2162
見直しの時間を優先	892
無解答の問題は無い	233
その他	28

令和5年度入学選抜試験に対する調査

令和5年7月18日現在

〔高等学校1年生アンケート〕 ※()内は前年度数値

② 進学先を決定するにあたって参考にしたもの（重視したもの3つまで）										
① 受験	A	B	C	A	B	C	D	E	F	G
8,409 /16,680 (9,924/17,119) <small>※母数には該当しない回答者も含まれる</small>	私立高校のみ	公立私立両方	内部進学	入試説明会 オープンキャンパス	ホームページ パンフレット	保護者の勧め	中学校の 先生の勧め	中学校の 先輩の勧め	学習塾の勧め	その他
件数	4,987	2,577	845	4,949	4,038	2,766	1,599	415	1,295	1,690
回答件数割合	59.3%	30.6%	10.0%	29.5%	24.1%	16.5%	9.8%	2.5%	7.7%	10.1%
回答者数割合	59.3%	30.6%	10.0%	58.9%	48.0%	32.9%	19.0%	4.9%	15.4%	20.1%

③ 進学先を決定するにあたって重視したもの（重視したもの3つまで）											④ 公立入試による進学先への影響	
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	A	B	
通学の便	学校の施設	教育面の魅力	進路指導	生活指導	部活動	内部進学	早く進学先を 決めたかった	合格したから	その他	あった	なかった	
件数	4,600	2,406	1,608	420	2,940	260	1,001	1,845	506	1,450	6,959	
回答件数割合	17.6%	24.3%	12.7%	8.5%	15.5%	1.4%	5.3%	9.8%	2.7%	17.2%	82.8%	
回答者数割合	39.6%	54.7%	28.6%	19.1%	35.0%	3.1%	11.9%	21.9%	6.0%	22.2%	77.8%	

〔全日制高等学校長アンケート〕 ※()内は前年度数値

③ 公立の定員未充足校の増加はどのような背景によるものか（重視したもの3つまで）						
① 入試日の設定	A	B	C	D	E	F
全日制高校 54校	適切	まあ適切	あまり適切 ではない	適切 ではない	未回答	その他
件数	26	24	2	0	2	1
回答件数割合	48.1%	44.4%	3.7%	0.0%	3.7%	0.7%
割合	29.6%	66.7%	3.7%	0.0%	0.0%	9.3%

令和6年度千葉県県立高等学校入学者選抜の日程

- 1 一般入学者選抜、特別入学者選抜、地域連携アクティブスクールの入学者選抜及び通信制の課程の一期入学者選抜の日程
 - (1) 入学願書等提出期間
令和6年2月6日(火)、2月7日(水)及び2月8日(木)
 - (2) 志願又は希望の変更受付期間
令和6年2月14日(水)及び2月15日(木)
 - (3) 学力検査等の期日
令和6年2月20日(火)及び2月21日(水)
※海外帰国生徒の特別入学者選抜、外国人の特別入学者選抜、中国等帰国生徒の特別入学者選抜、成人の特別入学者選抜、通信制の課程の一期入学者選抜及び定時制の課程で学力検査を3教科で実施する一部の高等学校の検査は、令和6年2月20日(火)のみ実施
 - (4) 追検査受付期間
令和6年2月26日(月)及び2月27日(火)
 - (5) 追検査の期日
令和6年2月29日(木)
 - (6) 入学許可候補者発表の期日
令和6年3月4日(月)
- 2 第2次募集(地域連携アクティブスクールを含む。)及び通信制の課程の二期入学者選抜の日程
 - (1) 入学願書等提出期日
令和6年3月7日(木)
 - (2) 志願又は希望の変更受付期日
令和6年3月8日(金)
 - (3) 検査の期日
令和6年3月12日(火)
 - (4) 入学許可候補者発表の期日
令和6年3月14日(木)
- 3 定時制の課程の追加募集の日程
検査期日の範囲 令和6年3月26日(火)及び3月27日(水)
- 4 通信制の課程の三期入学者選抜の日程
 - (1) 入学願書等提出期間
令和6年4月4日(木)及び4月5日(金)
 - (2) 検査の期日
令和6年4月10日(水)
 - (3) 入学許可候補者発表の期日
令和6年4月12日(金)

5 秋季入学者選抜の日程

(1) 入学願書等提出期間

令和6年8月20日(火)及び8月21日(水)

(2) 検査の期日

令和6年8月23日(金)

(3) 入学許可候補者発表の期日

令和6年8月27日(火)

6 通信制の課程の四期(秋季)入学者選抜の日程

(1) 入学願書等提出期間

令和6年9月2日(月)及び9月3日(火)

(2) 検査の期日

令和6年9月6日(金)

(3) 入学許可候補者発表の期日

令和6年9月10日(火)

<参考> 令和5年度入学者選抜

地域連携アクティブスクールの入学者選抜を実施する高等学校

県立泉高等学校、県立船橋古和釜高等学校、県立流山北高等学校、県立天羽高等学校

三部制の定時制の課程の秋季入学者選抜を実施する高等学校

県立生浜高等学校(三部制の定時制のみ)、県立松戸南高等学校、県立佐倉南高等学校

通信制の課程の三期入学者選抜及び四期(秋季)入学者選抜を実施する高等学校

県立千葉大宮高等学校

令和5年度千葉県県立高等学校入学者選抜の選抜方法について

1 選抜のための資料(下記の他、志願理由書、自己申告書など提出)

学力検査	調査書		学校設定検査
国・数・英・理・社 100点×5	評定の全学年 の合計値 135点	記載事項の加点 学校ごとに設定	面接、集団討論、自己表現、 作文、小論文、適性検査、 学校独自問題、その他の検査

(1) 学力検査の成績

教科	普通科	専門学科
国語	100点	
数学	100点	理数 100点×1又は1.5又は2
英語	100点	国際関係 100点×1又は1.5又は2
理科	100点	理数 100点×1又は1.5又は2
社会	100点	
合計	500点	

(2) 調査書

評定の全学年の合計値	135点	135点×(0.5~2)
記載事項の加点	英検、ボランティア 県大会出場 など	0~50点

(3) 学校設定検査 <各検査10点~100点まで>

面接、集団討論、自己表現、作文、小論文、学校独自問題、その他の検査	1検査 100点まで 2検査以上 合計 150点まで
適性検査(専門学科のみ)	1検査 100点まで 2検査以上 合計 150点まで
面接を加える場合	面接 50点まで
その他の検査として、 思考力を問う問題 (県作成 60分)	100点

2 選抜方法

どのような生徒を育てたいか
どのような教育を行うか
どのような生徒を求めるのか
どのような選抜が必要か

学力検査	各配点(満点)の決定
調査書の評定の全学年の合計値	
調査書の記載事項の評価項目	
学校設定検査の項目	

- ・原則として、選抜のための各資料の得点を合計した「総得点」に基づき、総合的に判定して選抜を行うものとする。
- ・「審議の対象とする」評価を有する者については、特に慎重に審議して総合的に判定する。

学 力 検 査 500点 (一部専門学科の 傾斜配点あり)	調 査 書 評 定 値 135点×K (K:0.5～2の数値)	調 査 書 記 載 事 項 の 加 点 0～50点	学 校 設 定 検 査 1検査:10点～100点 (2検査以上は合計が150点まで、 適性検査×2+面接⇒面接は50点まで)
--	---	--	---

○2段階の選抜を行う場合

1 段 階 目	学 力 検 査	調 査 書 評 定 値	調 査 書 記 載 事 項	学 校 設 定 検 査
------------------	------------------	----------------------------	---------------------------------	----------------------------

2 段 階 目	学 力 検 査	調 査 書 評 定 値	調 査 書 記 載 事 項	学 校 設 定 検 査
	(1段階目の配点)×k4	(1段階目の配点)×k1	(1段階目の配点)×k2	(1段階目の配点)×k3

20%
以下

(k1、k2、k3は1以上、k4は1以上1.5以下)

令和5年度千葉県県立高等学校入学者選抜の選抜方法について

どのような生徒を育てたいか	どのような生徒を求めるのか
どのような教育を行うか	どのような選抜が必要か



各配点(満点)の決定

学力検査	500点(一部専門学科の傾斜配点あり)
調査書の評定の 全学年の合計値	135点×K (K:0.5~2の数値)
調査書の記載事項 の評価項目	0~50点
学校設定検査の 項目	1検査:10点~100点 (2検査以上は合計が150点まで、 適性検査×2+面接⇒面接は50点まで)

2段階の選抜

【1段階目】 募集人員の80%以上	【2段階目】 募集人員の20%以下
学力検査	学力検査×k4
調査書の評定の全学年の合計値×K	調査書の評定の 全学年の合計値 ×K×k1
調査書の記載事項の評価項目	調査書の記載事項 の評価項目×k2
学校設定検査の項目	学校設定検査の 項目×k3

(k1、k2、k3は1以上、k4は1以上1.5以下)

		A案		B案		A'案		B'案		令和6年度(参考)	
2月	1	土		1	土		1	土		1	木
	2	日		2	日		2	日		2	金
	3	月		3	月		3	月		3	土
	4	火	出願受付	4	火	出願受付	4	火		4	日
	5	水	出願受付	5	水	出願受付	5	水	出願受付	5	月
	6	木	出願受付	6	木	出願受付	6	木	出願受付	6	火
	7	金	①	7	金	①	7	金	出願受付	7	水
	8	土		8	土		8	土		8	木
	9	日		9	日		9	日		9	金
	10	月	②	10	月	②	10	月	①	10	土
	11	火	建国記念の日	11	火	建国記念の日	11	火	建国記念の日	11	日
	12	水	志願・希望変更	12	水	志願・希望変更	12	水	②	12	月
	13	木	志願・希望変更	13	木	志願・希望変更	13	木	志願・希望変更	13	火
	14	金	①	14	金	①	14	金	志願・希望変更	14	水
	15	土		15	土		15	土		15	木
	16	日		16	日		16	日		16	金
	17	月	②	17	月	②	17	月	①	17	土
	18	火	本検査	18	火	本検査	18	火	②	18	日
	19	水	本検査	19	水	本検査	19	水	本検査	19	月
	20	木	①	20	木	①	20	木	本検査	20	火
	21	金	②	21	金	追検査受付	21	金	①	21	水
	22	土		22	土		22	土		22	木
	23	日	天皇誕生日	23	日	天皇誕生日	23	日	天皇誕生日	23	金
	24	月		24	月		24	月		24	土
	25	火	追検査受付	25	火	追検査受付	25	火	②	25	日
	26	水	追検査受付	26	水	①	26	水	追検査受付	26	月
	27	木	①	27	木	追検査	27	木	①	27	火
	28	金	追検査	28	金	①	28	金	追検査	28	水
									29	木	
3月	1	土		1	土		1	土		1	金
	2	日		2	日		2	日		2	土
	3	月	①	3	月	②	3	月	追検査	3	日
	4	火	発表	4	火	発表	4	火	①	4	月
	5	水	①	5	水	①	5	水	発表	5	火
	6	木	②	6	木	②	6	木	①	6	水
	7	金	2次受付	7	金	2次受付	7	金	②	7	木
	8	土		8	土		8	土		8	金
	9	日		9	日		9	日		9	土
	10	月	2次志願変更	10	月	2次志願変更	10	月	2次受付	10	日
	11	火	①	11	火	①	11	火	2次志願変更	11	月
	12	水	2次検査	12	水	2次検査	12	水	①	12	火
	13	木	①	13	木	①	13	木	2次検査	13	水
	14	金	2次発表	14	金	2次発表	14	金	①	14	木
15	土		15	土		15	土		15	金	
16	日		16	日		16	日		16	土	
17	月		17	月		17	月	2次発表	17	日	
18	火		18	火		18	火		18	月	
19	水		19	水		19	水		19	火	
20	木	春分の日	20	木	春分の日	20	木	春分の日	20	水	
21	金		21	金		21	金		21	木	
22	土		22	土		22	土		22	金	
23	日		23	日		23	日		23	土	
24	月	終業式	24	月	終業式	24	月	終業式	24	日	
25	火		25	火		25	火		25	月	
26	水	追加募集	26	水	追加募集	26	水	追加募集	26	火	
27	木	追加募集	27	木	追加募集	27	木	追加募集	27	水	
28	金		28	金		28	金		28	木	
29	土		29	土		29	土		29	金	
30	日		30	日		30	日		30	土	
31	月		31	月		31	月		31	日	

令和5年度選抜及び中学校卒業式日程（参考）

【入試関係】

千葉県公立高等学校

選抜等	日程
本検査	令和5年2月21日（火） 2月22日（水）
追検査	令和5年3月1日（水）
第2次募集	令和5年3月13日（月）

千葉県私立高等学校

選抜等	日程
前期選抜（一般）	令和5年1月17日（火）～
後期選抜	令和5年2月15日（水）～

東京都私立高等学校

選抜等	日程
推薦開始日	令和5年1月22日（日）
一般開始日	令和5年2月10日（金）

木更津工業高等専門学校

選抜等	日程
学力試験	令和5年2月12日（日）

都立産業技術高等専門学校

選抜等	日程
学力試験	令和5年1月27日（金）

筑波大学附属高等学校

選抜等	日程
学力検査	令和5年2月13日（月）

お茶の水女子大学附属高等学校

選抜等	日程
学力検査	令和5年2月13日（月）

茨城県立高等学校

選抜等	日程
学力検査	令和5年3月3日（金）

埼玉県公立高等学校

選抜等	日程
学力検査	令和5年2月22日（水）

東京都立高等学校

選抜等	日程
一次試験	令和5年2月21日（火）

【中学校卒業証書授与式（予定）】

市	日程
千葉市、船橋市、 柏市、松戸市等	令和5年3月10日（金）
銚子市	令和5年3月11日（土）
習志野市	令和5年3月14日（火）
我孫子市	令和5年3月15日（水）

【令和4年度】

<参考>

日程
令和4年2月24日（木） 2月25日（金）
令和4年3月3日（木）
令和4年3月15日（火）

日程
令和4年1月17日（月）～
令和4年2月15日（火）～

日程
令和4年1月22日（土）
令和4年2月10日（木）

日程
令和4年2月13日（日）

日程
令和4年1月27日（木）

日程
令和4年2月13日（日）

日程
令和4年2月13日（日）

日程
令和4年3月3日（木）

日程
令和4年2月24日（木）

日程
令和4年2月21日（月）

日程
令和4年3月11日（金） （千葉市、柏市）
令和4年3月12日（土） （銚子市）
令和4年3月9日（水） （船橋市、習志野市）
令和4年3月16日（水） （松戸市、我孫子市）